

Sterling Selling and Fulfillment Suite



用語集

バージョン 9.1

Sterling Selling and Fulfillment Suite



用語集

バージョン 9.1

お願い

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、105 ページの『特記事項』に記載されている情報をお読みください。

本書は、IBM Sterling Selling and Fulfillment Foundation バージョン 9.1、および新しい版で明記されていない限り、以降のすべてのリリースおよびモディフィケーションに適用されます。

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

原典： Sterling Selling and Fulfillment Suite
Glossary
Version 9.1

発行： 日本アイ・ビー・エム株式会社

担当： トランスレーション・サービス・センター

第1刷 2012.4

© Copyright IBM Corporation 1999, 2011.

目次

第 1 章 A	1	第 15 章 O	55
第 2 章 B	7	第 16 章 P	59
第 3 章 C	11	第 17 章 Q	69
第 4 章 D	21	第 18 章 R	71
第 5 章 E	25	第 19 章 S	79
第 6 章 F	29	第 20 章 T	89
第 7 章 G	33	第 21 章 U	93
第 8 章 H	35	第 22 章 V	95
第 9 章 I	37	第 23 章 W	97
第 10 章 J	41	第 24 章 X	99
第 11 章 K	43	第 25 章 Y	101
第 12 章 L	45	第 26 章 Z	103
第 13 章 M	49	特記事項	105
第 14 章 N	53		

第 1 章 A

ABC

アクティビティー・ベースのコスト計算 (ABC) を参照してください。

ABC 分類 (ABC classification)

値別に分類されたアイテムでは通常、アクティビティー・ベースのコスト計算分類を使用します。これは、単価に年間使用量を乗じたものです。値の降順で分類され、「A」は値別のすべてのアイテムの上位 5% から 15% までを表し、「B」はすべてのアイテムの次の 35% から 45% を表し、「C」は通常、値別のすべての値の下位 50% を表します。この分類によって、より影響の大きいアイテムにフォーカスしやすくなります。例えば、循環棚卸監査で、「A」のアイテムは年に 12 回、「B」のアイテムは年に 4 回、「C」のアイテムは年に 1 回棚卸されます。

Sterling Warehouse Management System のアイテム別棚卸方式では、ABC 分類、製品明細、またはその他のアイテム属性に基づいて循環棚卸コードを使用します。

アクセサリ (accessories)

製品機能を有効にする、または複数の製品が同時に機能できるようにするために使用される、追加のコンポーネント。

アカウンティング・ビン・ロケーション (accounting bin location)

棚卸プロセスを通じて見つかった数量の食い違いを一時的に「保留」するために、Sterling Warehouse Management System に物理的ロケーションではなく「仮想」ロケーションがセットアップされます。食い違いが解決され、この数量がアカウンティング・ビン・ロケーションから削除されるまで、このアカウンティング・ロケーションに数量が保留されます。

累積コンベヤー (accumulation conveyor)

カートンに過度の負担をかけることなく、コンベヤー上のカートンの累積を許可するように設計されたコンベヤー・システム。

精度監査 (accuracy audit)

カートンを検査して、そのカートンに関するピッキング、梱包、および伝票の精度を検証するプロセス。Sterling Warehouse Management System では、倉庫内の在庫を変更するすべてのトランザクションについて監査レコードが書き込まれます。

肯定応答 (ACK) (acknowledgement (ACK))

受信側から送信側に返される、成功を示す肯定応答。

アクション (action)

イベントにより起動されるプロセスまたはプログラム。これらのプロセスやプログラムは、アラート通知を送信し、問題を自動的に解決します。

アクティブ・ピック・ロケーション (active pick location)

単一のアイテムまたは容器に入っていないアイテムに対する基本ピック・ロケーション。1つのパレットまたはケースの積載量より少ない数量について、アクティブなロケーションにSKUが存在する場合に、アクティブ・ピック・ロケーションが割り当てられます。アクティブ・ピック・ロケーションを割り当てるには、アクティブ・ロケーションの選択ルールをセットアップする必要があります。

アクティブ在庫 (active stock)

アクティブ・ピック・ロケーションに保管されたアイテムの集合。

アクティビティ・ベースのコスト計算 (ABC) (activity-based costing (ABC))

倉庫でアクティビティを実行する際に発生するコスト。

アクティビティ・ベースのレポート作成エンジン (ARE) (activity-based reporting engine (ARE))

フルフィルメント・プロセス内で実行された請求アクティビティの記録。

アクティビティ・ベースのレポート作成エンジンを、売掛金勘定システムなどの外部システムと統合することができます。このエンジンは外部システムに対し、関連付けられたコード、参照、および作業単位とともに、すべての請求アクティビティのリストを提供します。

アクティビティ・グループ ID (activity group id)

オーダーを履行するために実行された物理的アクティビティは、アクティビティ・グループに分類されます。アクティビティ・グループは、アクティビティ・グループ ID によって識別されます。

アクティビティ・セット (activity sets)

オーダーを履行するために実行された物理的アクティビティを分類する方法。

アクティビティ・グループ ID も参照してください。

実際の重量 (actual weight)

アイテム、カートン、または出荷品の測定重量。

アダプター (adapter)

サービス定義フレームワークとサード・パーティーのアプリケーションの間でデータの受け渡しを行い、そのデータを各システムで読み取ることができる形式に変換する、事前組み込みコンポーネント。

ADC

自動データ収集 (ADC) を参照してください。

臨時移動 (ad hoc move)

倉庫内の在庫の計画外の移動。

事前出荷通知 (ASN) (advance shipment notice (ASN))

倉庫への輸送中のお荷品に関する受入倉庫への通知。これには、お荷品の内容と到着予定時刻も記載されます。これにより倉庫管理では、リソースが到着する前に計画を立てる機会が与えられます。

事前計画システム (APS) (advanced planning system (APS))

前もって計画を立てるシステム。(注意:「Advanced」は「高度な」という意味ではなく「事前に」という意味で使われています)

事前輸送時間 (advanced transit time)

運送会社サービスが配送のために許容される最大日数。例えば、1 Day Air の輸送日数は 1 日ですが、Ground の最大輸送日数は 5 日になる場合があります。

経過時間 1 (age1)、経過時間 2 (age2)、経過時間 3 (age3)

すべてのモニター・ルールには、構成可能な 3 つの経過時間があります。例えば、出荷が 2 時間遅れた場合 (経過時間 1 = 2 時間)、出荷管理者に警告を送信し、6 時間遅れた場合 (経過時間 2 = 6 時間)、倉庫管理者に警告を送信し、12 時間遅れた場合 (経過時間 3 = 12 時間)、最高経営責任者に警告を送信することができます。

エージェント (agent)

ユーザーの即時の入力を必要とせずに、定義されたパラメーターを使用して情報を収集または準備する、明確に定義された小規模のサブプログラム。Sterling Selling and Fulfillment Foundation ではトリガー時刻トランザクションとも呼ばれます。

AGV

無人搬送車 (AGV) を参照してください。

エイリアス (alias)

エイリアスは、エンティティの代替 ID です。例えば、在庫管理単位 (SKU) はアイテムのエイリアスの機能を果たすことができます。

割り当て (allocate)

特定のオーダーのために取っておかれる在庫。

割り当て可能 (allocatable)

ホスト・システムからのオーダーのために在庫から配布できる、製品の数量 (SKU)。倉庫レベルの「ロケーション在庫」コンソールを使用して、割り当て済みおよび割り当て不能な SKU を表示します。SKU 数量は割り当て不能になる場合があります。これは、品質が特定のステータスになっていたり、SKU が割り当て不能 (アクセス不能) なロケーションに保管されているために、オーダーに対して SKU を指定できないことを意味します。

出荷またはウェブにタスクが割り当てられている場合、倉庫内の在庫がその出荷に割り当てられ、ピック・ロケーションがその出荷に割り当てられません。

代替アイテム ID (alternate item id)

在庫アイテムの追加のアイテム ID に対して与えられる用語。異なるカタログでは、在庫アイテムに異なる ID が与えられる場合があります。

代替の関連付け (alternative association)

代替の関連付けにより、元のアイテムとよく似た代替アイテムを選択できます。

代替アイテム (alternative item)

元のアイテムに対する在庫がない場合に、購入に推奨されるアイテム。

代替見積 (alternative quotes)

相互に独立しているが、単一の案件に関連付けられている見積。

匿名ユーザー (anonymous user)

Web チャンネル・アプリケーションにログインせずにアイテムをカートに追加できるユーザー。

ANSI

米国規格協会 (American National Standards Institute) の略。

API

アプリケーション・プログラミング・インターフェース (Application Programming Interface) の略。アプリケーションが他のアプリケーションまたはサービスにアクセスするときに使用するルーチン、プロトコル、およびツールのセットです。

予定 (appointment)

一部の運送会社は、トラックとドライバーをより効率的にスケジュールするために、出荷の事前通知を必要とします。この事前通知は、出荷ピックアップの予定のセットアップと呼ばれます。

アプリケーション・プログラミング・インターフェース (application programming interface)

API を参照してください。

承認 (approval)

見積を処理するためにユーザー (承認者と呼ばれる) によって付与することが要求される正式な権限または認可。例えば、見積内の明細アイテムに提供される割引が、そのアイテムに提供できる最大割引を超える場合、その見積では、承認ルールに応じて 1 つ以上の承認が必要になることがあります。

APS

事前計画システム (APS) を参照してください。

ARE

アクティビティー・ベースのレポート作成エンジン (ARE) を参照してください。

ARS

認定修理サービス・センター (ARS) を参照してください。

アセンブリー・アイテム (Assembly Items)

アセンブリー・アイテムとは、他の在庫アイテムと組み合わせることによって作成される在庫アイテムです。同時に販売されるが、トランザクション内で個別にリストされるアイテムのグループであり、アイテムの部品表を生成します。

アセット (asset)

アセットとは、ビジネス・オブジェクトに関連付けることができる電子メディア・ファイルです。一般に、アセットはシステム内に常駐するデジタル・ベースのオブジェクトです。アセットには、URL、データシート、イメージ・ファイル、音声ファイル、テキスト・ファイルなどがあります。アセットは、アイテム、カタログ、カテゴリー、属性、および許可された属性値に割り当てることができます。

ASN

事前出荷通知 (ASN) を参照してください。

ASRS

自動倉庫および取得システム (ASRS) を参照してください。

非同期サービス (asynchronous service)

これは、呼び出し元アプリケーションに出力も応答もしない、サービス定義フレームワークのサービスです。これについては、呼び出し元アプリケーションはこのサービスからの応答を待機しません。

属性 (attribute)

属性とは、アイテムを定義するために使用される特性または仕様です。

属性ドメイン (attribute domain)

属性ドメインとは、類似したタイプの属性を含む属性グループの階層です。

属性グループ (attribute group)

属性グループとは、共通の目的を共有する関連属性のセットです。

監査証跡 (audit trail)

エンティティの履歴に関してトランザクションのシーケンスを再構成する方法。通常はログから取得されます。監査証跡とは、エンティティが既知の状態から現在の状態にどのように移行したのかについての、発生順、つまり履歴による記録です。

認定修理サービス・センター (ARS) (authorized repair service center (ARS))

製造業者のために製品の修理または保守を行うセンター。

自動データ収集 (ADC) (automatic data collection (ADC))

キーボードを使用せずにデータをキャプチャーまたは収集するプロセス。これには、コンピューターにデータを格納する、バーコード、RFID、またはスマート・カードなどの方法が含まれます。

自動排出レーン (automatic discharge lane)

パッケージの放出元である累積コンベヤー・レーン。放出は 1 つずつ行われ、コンピューターで制御されます。このレーンでは、ブレード・ストップまたはゲート・メカニズムが使用されます。

無人搬送車 (AGV) (automatic guided vehicle (AGV))

ドライバーの操作なしに機能することができるすべての輸送システムの総称。

自動倉庫および取得システム (ASRS) (automatic storage and retrieval system (ASRS))

資材を自動的に移動、保管、および取り出す資材取扱システム。ASRS では、オペレーターは動きません。この取扱メカニズムでは、資材をオペレーターから受け取ってロケーションに移動および保管し、ピッキングするときには資材を取り出してオペレーターに運びます。

在庫状況照会 (availability inquiry)

製品およびサービスの在庫状況についての照会。

在庫状況モニター (availability monitor)

在庫状況のレベルをモニターするプロセス。

利用可能 (available)

倉庫内にある SKU の割り当て可能および割り当て不能な在庫の合計。

配送可能 (available to deliver)

即時配送可能な手持ちの在庫の量。

納期回答 (available to promise)

特定の日付までに確実に配送することを期待できる在庫の量。

納期回答 (ATP) ルール (available to promise (ATP) rules)

アイテムの現在および将来の需要に対する在庫状況を判別できるようにするビジネス・ルール。この判別によって在庫を最も有効に利用でき、より差し迫った需要を満たすためにアイテムを使用できる場合に、それを将来のオーダーのために取り置いておくことはなくなります。アイテムの在庫状況は、現在と将来の供給、リード・タイム、および処理時間に基づいています。

納期回答 (ATP) モニター・ルール (available to promise (ATP) monitoring rules)

アイテムの在庫状況を追跡したり、在庫が指定最小レベルを下回った場合に特定のアクションを実行したりするモニター・システムをセットアップするビジネス・ルール。アイテムの在庫状況は、現在日付、ATP 時間フレーム内の後続日数、および ATP 時間フレーム外の後続日数に基づいて追跡できます。これにより、現在および将来の需要を満たすために、より正確に供給をオーダーできます。

第 2 章 B

バックオーダー (back ordered)

在庫がないために配送をスケジュールできなかったオーダー明細に与えられたステータス。

バック・ルーム・ピック (backroom pick)

オーダーを履行するためにストアのバックルームから在庫を抜き取る行為。

バーコード (barcode)

スキャン装置で読み取って、数字または英数字の ID コードに解釈できる、データのグラフィック表現。

バーコード・アスペクト比 (barcode aspect ratio)

バーコードの高さと全体的なシンボル長さの比率。このアスペクト比は、定置式リニア・スキャナーで許容される最大ラベル SKU を決定し、全方向スキャナーにとって重要です。

バーコード形式とシンボル体系 (barcode format and symbology)

バーコードのタイプまたはクラスをデコードする方式を定義する、特定の構造またはプロトコル。例えば、バーとスペースを配置する規格です。

一般的な形式は以下のとおりです。

- Code 2 of 5 (インターリーブド 2 of 5 を含む複数のタイプ)
- UCC Code 128- Uniform Code Council Code 128 (形式)
- Code 39 (3 of 9)
- UPC (Universal Product Code)

バーコード・ラベル (barcode label)

自動スキャン装置で検出される、一般的に人間と機械の両方が読み取り可能な、刻印された特殊なバーコードを持つラベル。これは、パッケージ、カートン、またはパレットの中身を識別するために使用されます。

バーコード・スキャナー (barcode scanner)

バーコード付きラベルを読み取って、そのデータをコンピューター・システムに伝える装置

基本言語 (base language)

Applications Manager でファクトリー・セットアップ・データを表示する言語。Applications Manager はローカリゼーション用の基本言語を 1 つだけサポートしています。

基本計測単位 (UOM) (base unit of measure (UOM))

製品を測定する標準的な方法。

ピッキングのバッチ化 (batch picking)

ピッカーが倉庫での 1 回の受け渡しで完了できる一連のタスクを一まとめにする方法。1 つのバッチにまとめることができる複数のタスクは、各タスクに対してセットアップされたバッチ・ルールに基づいています。

ウェーブのバッチ化 (batch wave)

ウェーブ内のすべてのタスクを意味のある複数のバッチにグループ化すること。その各バッチは、1 人のオペレーターによって実行できます。

バッチ処理 (batching)

実行されるタスクは、バッチと呼ばれる意味のあるサイズにグループ化されます。例えば、ピック・バッチは、ユーザーが 1 回で実行する複数のピック・タスクを表します。

ベイ (bay)

1 つのシェルフ (または 1 つのパレット・ラック) の幅およびシェルビングまたはパレット・ラック全体の高さを表すロケーションのスタック。

最適化 (best fit)

格納ロケーションを受入容積によってどのように最適に満たすかに基づいて格納ロケーションを割り当てる格納ロケーション選択方法。

船荷証券 (BOL) (bill of lading (BOL))

商品を指定された人に配送した際の積荷の受領書の役割を果たす、運送会社 (鉄道、汽船、トラック輸送会社) が発行する伝票。この船荷証券には、運送会社が商品を受け取る際の条件とともに、商品の特性と数量、船舶の名称 (海上輸送の場合)、識別マークと番号、送り先などが記載されます。商品を送る側の人には「出荷者」または「荷送人」、商品を輸送する会社または代理業者は「運送会社」、商品を送られる側の人には「荷受人」と呼ばれます。船荷証券は、譲渡できる場合とできない場合があります。譲渡できる場合は、例えば、出荷者のオーダーがあり次第支払いが行われ、適切に裏書きされ、船荷証券を引き渡す際に商品の所有権が譲渡されます。

この伝票は、貨物輸送契約書の役割も果たす場合があります。

部品表 (BOM) (bill of materials (BOM))

BOM は、製造および組み立てで使用される、製品の構築と組み立てに必要な部品資材の一覧表です。

ビン (bin)

単一の保管場所

通知なし受入 (blind receiving)

システム内に特定の在庫に対する BOL またはオーダー番号が存在しない場合のその在庫の受入。

通知なし返品 (blind return)

返品承認を得ずに行われるアイテムの返品。

BOL

船荷証券 (BOL) を参照してください。

BOM

部品表 (BOM) を参照してください。

バルク仕分けノード (break bulk node)

ゾーン・スキッピング時に使用される分配ネットワーク内のノード。例えば、経済性を考慮して単一の運送会社を利用して FCL (フル・コンテナ・ロード) をバルク仕分けノードに輸送できます。バルク仕分けノードでは、個々の顧客またはその他の補助分配デポへのローカル・ディスパッチのために、容器の内容がいくつかの小さい集合・混載に分割されます。

ゾーン・スキッピング も参照してください。

数量別価格設定上限数 (break quantity high)

特定の数量範囲に対して価格を設定することができます。例えば、数量が 1 から 10 の場合、価格を単位あたり \$20 に設定し、数量が 11 から 50 の場合、価格を単位あたり \$15 に設定し、数量が 51 以上の場合、価格を単位あたり \$10 に設定することができます。この例では、数量別価格設定上限数は、指定された価格に対する数量範囲の上限です。例えば、10 は、単位あたり \$20 の数量に対する上限数量です。

数量別価格設定下限数 (break quantity low)

特定の数量範囲に対して価格を設定することができます。例えば、数量が 1 から 10 の場合、価格を単位あたり \$20 に設定し、数量が 11 から 50 の場合、価格を単位あたり \$15 に設定し、数量が 51 以上の場合、価格を単位あたり \$10 に設定することができます。この例では、数量別価格設定下限数は、指定された価格に対する数量範囲の下限です。例えば、1 は、単位あたり \$20 の数量に対する下限数量です。

ブローケン・ケース (broken case)

SKU に対する標準ケース数量に満たない数量。

バルク領域 (bulk area)

倉庫のフロア上における特定のスペースを表す、大量の SKU の保管領域。通常、この領域に保管される SKU は、複数のパレットを高く積み重ねて倉庫スペースを有効利用するために、十分な強度が必要になります。

バルク・ラック保管 (bulk rack storage)

シェルフまたはラック上のカートンまたはパレットの保管

バンドル・アイテム (bundle item)

バンドルの一部であるアイテム。

バンドル・フルフィルメント・モード (bundle fulfillment mode)

バンドルには次の 3 つのフルフィルメント・モードが存在します。

- 一括配送 - 予定配送日によって出荷スケジュールが決まります。バンドル・コンポーネントの出荷日は、比率的に同じ配送日に間に合うようにプッシュアウトされます。
- 一括出荷 - バンドル・コンポーネントは、同じノードから一括して出荷されます。ただし、これらは異なるノードから調達して、出荷ノードで組み合わせ、単一の出荷として出荷することができます。

- 個別出荷 - バンドル・コンポーネントは、独立した明細として処理され出荷されます。

企業顧客 (business customer)

B2B シナリオにおけるエンタープライズから製品またはサービスを購入する組織。

企業顧客連絡先 (business customer contact)

企業顧客連絡先とは、B2B シナリオにおけるビジネスを行う相手です。Sterling Selling and Fulfillment Suiteで、B2B 顧客の連絡先に関する詳細情報を作成して保存します。これにより、Sterling Selling and Fulfillment Suite内でオーダーおよび出荷を処理するときに必要となる詳細にアクセスすることができます。

ビジネス・グループ (business group)

会計上の影響がない組織階層内の最高レベル。これは、単一の会社または複数の会社から構成することができます。

ビジネス・プロセス・モデル (business process model)

ビジネス・ワークフローを制御するパラダイム。これにより、複数のビジネス・トランザクションを特定の順序で、柔軟に、ビジネス環境を最もよく表す 1 つモデルに統合することができます。

ビジネス・ルール (business rules)

ハブまたはエンタープライズのビジネス慣行に関するルールやコードを作成、継承、またはオーバーライドするために使用される参加者モデリング内のメカニズム。

バイヤー (buyer)

エンタープライズまたはその他のセラー組織から製品を購入する組織。

バイヤー管理者 (buyer administrator)

管理特権を持つバイヤー・ユーザー。

バイヤー・ユーザー も参照してください。

バイヤー・ユーザー (buyer user)

バイヤー組織に属し、そのバイヤー組織に代わってストアフロントで製品を購入するユーザー。

第 3 章 C

キャッシュに入れられた在庫 (cached inventory)

すべての製品はキャッシュに保管され、今後のアクションで利用可能です。

CAL

顧客受入研究所 (CAL) を参照してください。

ウェーブのキャンセル (cancel wave)

明確に定義された開始点と停止点を持つ作業単位をキャンセルするプロセス。例えば、出荷ウェーブをキャンセルすると、ケース用の出荷ドック・スペースを確保するオーダーのセットがキャンセルされます。

コール・センター (call center)

オーダーを受けるかまたは顧客サービスを提供するために多くの電話を処理するセンター。

コールバック (CALLBACK)

Sterling Warehouse Management System API を要求している音声ユーザーの認証は、Sterling Warehouse Management System が、VoiceLogistics Pro (VLP) にコールバック要求を発行して、ユーザーが VLP にログインしているかどうかを確認することによって行われます。

納期回答 (CTP) (capable to promise (CTP))

特定の時間フレーム内にオーダーに応じて遂行する能力。

キャパシティー (capacity)

サービス・キャパシティー を参照してください。

キャパシティー組織 (capacity organization)

すべてのリソースのキャパシティー情報が一元管理される組織定義。

キャパシティー組織コード (capacity organization code)

キャパシティーを維持する組織の組織コード。

キャパシティー・オーバーライド (capacity override)

計画された需要のスパイクまたはリソースの不足に対処するために、特定の日時スロットの組み合わせに対して過剰キャパシティーが必要になる例外。例えば、クリスマスイブやインフルエンザの流行など。

能力所要量計画 (CRP) (capacity requirements planning (CRP))

エンタープライズの生産に対する競争戦略を最適にサポートするリソース (設備、機器、および労働力のサイズ) のレベルを指定するプロセス。

カード検証値承認コード (CVV 承認コード) (card verification value authorization code (CVV auth code))

金融機関がクレジット・カード・トランザクションを承認するときに、クレジット・カード承認コードとは別の承認コードとして、CVV 承認コードを返すことができます。

カルーセル (carousel)

オペレーターにロケーションをもたらす回転式の内蔵ストレージ・システム。

配送業者 (carrier)

特定のロケーション間の貨物輸送を契約する、輸送サービス・プロバイダー。独立した配送業者 (UPS、FedEx) を使用したり、会社が私的に所有する輸送手段を使用する場合があります。Sterling Selling and Fulfillment Foundationでは、これは、バイヤー、セラー、および顧客間で配送サービスと出荷サービスを提供する組織です。

運送会社サービス・キャパシティー (carrier service capacity)

運送会社サービス・アイテムに対して維持される単位。例えば、配送アイテムに対してトラック・スペースとして単位を定義することができます。

カート・バーコード (cart barcode)

特定のカートを識別するために使用される、カートに付けられた番号またはバーコード。

カート ID (cart id)

特定のカートを識別するために使用される、カートに付けられた番号またはバーコード。

カート積荷目録 (cart manifest)

カートおよび積荷目録を使用して実行されるピッキング。カートは通常、スロットとカートンを持ち、「ピック中のソート」方式をサポートします。積荷目録には、カートの各スロットへのピック元となるアイテムが示されます。

カートン (carton)

ばらアイテムの保管 (ファクトリー・カートン) および出荷 (出荷カートン) の両方で使用される、特定の寸法を持つ標準容器。

カートン・フロー・ラック (carton flow rack)

重力送り式カートン・フロー・コンベヤーの複数レーンで構成される保管ラック。これらのレーンは後部から補充されます。資材はラックを通過して、前部からピックされます。

カートン積荷目録 (carton manifest)

小包運送会社出荷におけるカートンのリスト。カートン・ラベルの印刷、既存の積荷目録へのカートンの追加、および新しい積荷目録の作成は、Sterling Warehouse Management System 積荷目録コンソールを使用して行います。

ハンガー掛けカートン (COH) (carton on hangar (COH))

衣類を出荷し、倉庫で受け取る方法の 1 つ。衣類はハンガーに掛けられ、折り畳まずに箱詰めされます。

カートナイゼーション (cartonization)

共通のオーダーまたは共通の顧客からのばらアイテムを、出荷に向けて標準のカートンに配置するプロセス。

ケース (case)

ベンダーによってパッケージ化された指定された量の同一アイテム (SKU) を保持する容器。ケースは LPN (ライセンス・プレート番号 を参照) によって識別され、通常はピックされるまで元の状態で保管されます。

ケース ID (case id)

倉庫に保管されているケースまたはカートンに対する一意の ID。

ケース・ピック (case pick)

出荷に向けてバルク・ケース保管から壊れていないケースをピックするプロセス。

カタログ (catalog)

カテゴリ階層の最高レベル。カタログの下に存在するすべてのグループは、カテゴリと呼ばれます。

カタログ・インデックス (catalog index)

企業の Web サイトでアイテムの検索を行うために、カタログ・インデックスが使用されます。

カタログ組織 (catalog organization)

アイテム・マスターを定義する組織定義。

カタログ・ルール (catalog rules)

カタログ管理に関連するビジネス・ルール。

カテゴリー (category)

Applications Manager で、検索可能で階層的な複数の異なるグループ内にあるカタログ・アイテムのセットを記述する手段。各カテゴリーは複数のマスター・カタログからのアイテムを含むことができ、すべてのマスター・カタログの読者に対して 1 つの側面を示します。

CRT 画面 (cathode ray tube (CRT))

端末スクリーンまたはパーソナル・コンピューター (PC) のモニターを表すために使用されます。CRT は通常、コンピューター画面上のデータ入力と、無線周波数 (RF) 端末またはバーコード・スキャナーによるバーコードのスキャンを区別するために使用されます。

チャンネル・アプリケーション (channel application)

オーダーを出すために使用されるアプリケーション。例えば、Sterling Web、Sterling Store、および Sterling Call Center はチャンネル・アプリケーションです。

勘定科目表 (COA) (chart of accounts (COA))

会社で使用されるすべての勘定の詳細な一覧表。

連鎖オーダー (chained order)

親オーダーの必要性の結果として、一部のオーダー・フルフィルメントの実行をサード・パーティーに伝えるために作成されるオーダー。連鎖された (従属または子の) オーダーは、その親のオーダーを履行したと見なす前に、そのフルフィルメント・プロセスを終了する必要があります。

チェック・ディジット (check digit)

通常、倉庫内で、ゾーン、ロケーション、または機器を識別するために使用される ID はデータ型が long であり、英数字ストリングを含みます。このような ID はエラーの発生する可能性が高いため、音声ベースのシステムでは使用しないことをお勧めします。エラーを回避するには、ゾーン、ロケーション、または機器を識別するために、チェック・ディジットと呼ばれる、より短いバージョンの ID を使用します。チェック・ディジットの長さは通常、2 桁から 5 桁です。

子アイテム (child item)

バリエーションのあるアイテムの一部であり、そのバリエーションのあるアイテムと同じ属性のセットを持つが、明確な小さい違いがあるアイテム。子アイテムは、定型化アイテムとも呼ばれます。

子組織 (child organization)

1 つの階層内に複数の組織を定義して、ある上位の組織が別の下位の組織に対する親の役割を果たすようにすることができます。この 2 つ目の組織は子組織と呼ばれます。

シュート専用 (chute dedication)

梱包済みのカートを移動するためにコンベヤーを使用する倉庫では、シュートとは、ドックのドアまで延びるコンベヤーの分岐のことを指します。多くの場合、各ドックのドアおよびシュートは特定の運送会社の専用になっています。これがシュート専用です。

分類目的 (classification purpose)

Sterling Selling and Fulfillment Foundation における特定のアイテム分類の使用方法の決定。例えば、ある分類を受入プリファレンスに使用し、別の分類を調達目的に使用することができます。

クライアント (アプリケーション) (client (application))

クライアント/サーバー関係におけるクライアント・アプリケーション、またはコンピューターは、ユーザー・インターフェース (ある場合) を提供し、通常、データのメイン・リポジトリであるサーバーの処理の負荷を一部軽減します。

受入の完了 (close receipt)

倉庫で出荷製品を受け入れるために、受入書が作成されます。倉庫で製品がすべて受け入れられると、受け入れが完了します。

CLP

コンテナ・ロード・プラン (CLP) を参照してください。

COA

勘定科目表 (COA) を参照してください。

COH

ハンガー掛けカートン (COH) を参照してください。

協働計画予測補充 (CPFR) (collaborative planning, forecasting, and replenishment (CPFR))

次のようなプロセスおよびテクノロジー・モデルのセットを使用して、サプライ・チェーンを越えて協力できるようにする概念。

- オープンだが、セキュリティが確保された通信
- 業界全体にわたる高い柔軟性
- すべてのサプライ・チェーン・プロセスに拡張可能
- 広範囲な要件に対応 (新しいデータ・タイプ、さまざまな DBMS との相互運用性など)

CPFR 構想のミッションは、これに先立ち行われてきた同様の取り組み (ECR、クイック・レスポンス、VMI など) と密接に結びついています。

照合 (collation)

保管タイプを、まったく異なる取り扱いの手段を必要とする一般的なカテゴリ (つまり、パレット、ケース、および単体) に分類すること。

コロニー (colony)

完全なマルチスキーマ機能を提供するために必要なデータベース・スキーマのセット。

コロニー ID (Colony ID)

コロニーの名前。長さは最大 40 文字です。

コロニー接頭辞 (Colony Prefix)

主要キーの接頭辞 を参照してください。

商用住所 (commercial address)

運送会社が商用地に対して定義した住所。通常これらの所在地は、商用不動産として区画されています。ほとんどの商用地は大型貨物トラックの出入りが可能で、商品積み降ろし場があります。

コマーシャル・インボイス (commercial invoice)

出荷に関連する情報のリスト。例えば、出荷者、荷受人、サード・パーティー (存在する場合)、出荷する商品、それらの商品 (および取引) のコストと関税額など。この伝票は国際貨物に必要であり、3 部作成され、通常は国際出荷に使用されます。

共通コード (common codes)

アプリケーション全体を通じて使用される、汎用のコードと説明を表すために使用される用語。通常これらのコードは、Applications Manager で作成し、ユーザー・インターフェースのさまざまな場所で使用できます。

コミュニケーション・グループ (communication groups)

特定のトランスポート機構に関連付けられたシステムのグループ化。

競合品の関連付け (competitive association)

- 競合他社の関連付けには、異なる製造業者の類似アイテムを関連付けることが関係します。

競合他社 (competitor)

アイテムが価格にマッチしたときに特定される小売店。相手となる企業によって提示された価格よりも安い価格でアイテムを提示する場合があります。

コンプライアンス (compliance)

バイヤー・プリファレンスまたはルールの確認。

補完アイテム (complimentary item)

補完アイテムとは、ユーザーが購入したアイテムを補完するものです。このアイテムは、元のアイテムの関連付けられたアイテムとして構成されます。あるアイテムに補完アイテムが関連付けられている場合、カートに元のアイテムが追加されると、関連付けられたアイテムとしてこれらの補完アイテムも追加されます。

条件 (condition)

決定点に照らして伝票属性と突き合わせられ、指定された属性と値の組み合わせに基づいて、文書をさまざまなパスにルーティングするシチュエーション。

条件セット (condition sets)

倉庫内の多くのアクティビティは、アイテム属性、バイヤーの属性、またはその他のオーダーの属性に基づいて、オーダーに対して条件付きで実行されます。アクティビティのリソースを計画する際、倉庫管理者は独立した条件のセットを定義します。各条件には、倉庫内で実行されるすべてのアクティビティが記述されます。

構成データ (config data)

この構成データは、Applications Manager でローカライズできるデフォルト・ファクトリー・セットアップ・データの特定のリストのことを指しています。例えば、ステータスの説明は、ローカライズできるデータベース・フィールドの 1 つです。

コンソールの構成データ (config data on console)

これは、アプリケーション・コンソール・ユーザー・インターフェース画面の Applications Manager データの表示です。例えば、作成済みステータスは、コンソールに表示される構成データです。

構成文字列 (config literals)

これらは、Applications Manager 画面上のラベルです。ステータスの詳細画面のステータス・フィールドは、構成文字列の例です。

構成可能アイテム (configurable item)

さまざまなオプションを提供する製品またはアイテム。顧客は、このアイテムを購入する前にこれらから選択することができます。顧客が、購入時にオプションの特定の組み合わせのみを選択できるように、オプションの選択またはオプションの選択可能な組み合わせを制限することができます。

構成スキーマ (configuration schema)

構成データを含むデータベース。これは、特定のバージョンのアプリケーション用に存在するすべてのコロニーによって共有されています。これには、ソーシング・ルール、ルーティング・ガイド、出荷プリファレンスなどのビジネス・ルールが格納されています。

委託在庫 (consigned inventory)

委託在庫とは、ベンダーがエンタープライズ向けの在庫を所有するという概念です。委託在庫の基本的な前提は、所有権およびその他のトランザクションの転送を Sterling Selling and Fulfillment Foundation の最終点まで遅らせることです。

コンソール文字列 (console literals)

これらは、アプリケーション・コンソール画面上のラベルです。オーダー・リスト画面のオーダー番号は、コンソール文字列の例です。

集約 (consolidation)

複数の顧客オーダーからのオーダー明細の結合のプロセスは、ピッキングの最大効率を実現するために、出荷に向けてリリースされます。集約は、IBM® Sterling Logistics Management の集約ルールの設定アップを通して制御されます。

消費者 (consumer)

エンタープライズから製品またはサービスを購入する個人。

消費財 (CPG) (consumer packaged goods (CPG))

飲食物品、衣料品、靴、洗剤、煙草関連製品などの、消耗品。これは、定期的に使用され、頻繁に取り替えることが必要な製品のことを指しています。

消費可能在庫組織 (consumable inventory organization)

委託在庫プログラムに参加しているベンダーの在庫組織は、消費可能在庫組織と見なされます。

消費在庫組織 (consuming inventory organization)

委託在庫プログラムに参加しているエンタープライズの在庫組織は、消費在庫組織と見なされます。

コンテナ (container)

トレーラーのような運搬、コンテナ船への積み込み、または輸送用の貨物列車への積み込みが可能な、再使用可能な輸送船の世界的な寸法規格。コンテナにはカートンを積み込み、輸送時に出荷ドックで保護のためにシールを付けることができます。顧客の受入ドックで、このシールが破られ、コンテナの荷降ろしが行われます。

コンテナ・ロード・プラン (CLP) (container load plan (CLP))

コンテナには、コンテキストに応じてさまざまな意味があります。コンテナとして、18 輪トラック、パレット、またはケース (ボックス) が挙げられます。トラック用のコンテナ・ロード・プランには、トラック内にパレットまたはケースを積み込む方法が指定されます。通常このプランを作成する際には、スペースの最適化およびトラックからパレットやケースの荷降ろしを行う順序が考慮されます。ケース用のコンテナ・ロード・プランには、ボックスに格納されるアイテムの種類が指定されます。このプランを作成する際には、ボックスのスペースの最適化が考慮されます。

容器番号 (container number)

出荷容器の一意の ID。

容器詰め (containerization)

小口貨物未満 (LTL) の出荷品を出荷用容器に集約すること。

連続補充 (continuous replenishment)

予約されたロケーションにある物理在庫をモニターし、最大と最小の構成に基づいて、在庫が最小 (トリガー) レベルを下回った場合には、実行のために補充タスクをリリースする補充戦略。

コンベヤー (conveyor)

動力が供給される 2 つのエンド・プーリー上を移動する平ベルトによって製品を移送するために使用される機構。

COO

原産国 (COO) を参照してください。

コスト要因 (cost factor)

在庫のコストを計算するために使用されるパラメーター。コスト要因とは、新しいユニット・コストを与えるための、基本コストに対する追加機能またはコンポーネントである値の修飾子を表します。コスト要因の例として、保険料、運賃、マテリアル・ハンドリング、および梱包が挙げられます。

棚卸 (count)

倉庫ロケーション内にあるアイテムの物理的な数量を物理的に数えて、システム数量と比較するために行われる在庫管理アクティビティー。

棚卸要請 (count request)

Sterling Warehouse Management System では、棚卸要請が行われます。この要請の結果、タスク管理を通してタスクが作成されます。

棚卸シート (count sheet)

バッチ済み棚卸タスクで使用されるデータ入力フォーム。これは棚卸を入力するために使用され、後でシステム上で照合されます。

棚卸ゾーン (count zone)

循環棚卸アクティビティーの管理を促進するためにセットアップされる特定の領域。通常、循環棚卸担当者に、ゾーンのすべての棚卸に関する責任が割り当てられます。

原産国 (COO) (country of origin (COO))

アイテムが製造される国。

クーポン (coupon)

特定の製品について金銭的な割引を行うために交換できるチケットまたは伝票。

CPG

消費財 (CPG) を参照してください。

差異タスクの作成 (create variance tasks)

差異タスクとは、特定の倉庫ロケーションで、1 回目の棚卸で不一致があったアイテムに対して作成される第 2 段階の棚卸タスクです。

クレジット・カード (credit card)

債務が完全に支払われるまでバイヤーが貸手に段階的に支払う、製品またはサービスの支払方法。

クロス・ドッキング (cross-docking)

出荷オーダーを履行するために受入ドックから出荷ドックに直接アイテムを移動するプロセス。保管プロセスは省かれます。

クロス・ドックという用語は、アイテムをフォワード・ピック領域に直接移動する場合にも使用されます。

相互参照組織 (cross-reference organization)

国際取引商品コード (GTIN) などの単一のメカニズムを介して、サポート (参照) される複数のカタログで、アイテムを定義または保守する責任を持つ組織。

関連製品販売 (cross-sell)

主要製品と組み合わせることで「さらに優れた」パッケージとなるアドオン製品や付属品の購入を勧める手法。

CRT

CRT画面 を参照してください。

CSR

顧客サービス担当者 (CSR) を参照してください。

立方測定 (cubic measurement)

資材の保管または出荷に必要なスペースの量、および保管ユニットや出荷形態に応じて必要となるスペースの量を決定するために使用される容積計算。キャパシティー・プランニングで使用されます。

通貨換算 (currency conversion)

通貨間の為替レートをセットアップするために使用される手段。

通貨定義 (currency definition)

通貨の記号を定義し、該当する場合はユーロ通貨加盟国と有効期限日付を示すために使用される手段。オーダーの通貨換算およびユーロ変換のルールを設定することもできます。

現在の在庫 (current inventory)

特定のノードから現在出荷可能なアイテム。

顧客受入研究所 (CAL) (customer acceptance laboratory (CAL))

良好なパフォーマンスを確保するために、見込み購入者のサンプルデータを受け入れるためにセットアップされる環境。

顧客アカウント (customer account)

対応するエンタープライズによって顧客に割り当てられるクレジット。

顧客へのお詫び (customer appeasement)

顧客が提供されたサービスに対して不快な経験をしたときにその顧客の不快感を解消するプロセス。

顧客の割り当て (customer assignment)

アイテムの価格および価格設定の調整を顧客に適用できるように、価格設定エンティティ（価格リスト、価格設定ルール、クーポンなど）をこれらの顧客に割り当てる必要があります。

顧客コンプライアンス (customer compliance)

特定の顧客の特定のニーズ（例えば、特定の顧客に出荷されるカートンに特別なラベルを付けるなど）に適合させるために実行されるタスクの総称。

顧客資格 (customer entitlement)

顧客資格とは、顧客が購入可能なアイテムをエンタープライズが定義できるようにする資格です。

顧客グレード (customer grade)

組織内の顧客の評価に基づき、顧客に割り当てられるグレード。例えば、優良な顧客にグレード A、平均的な顧客にグレード B を割り当てることができます。顧客グレードが組み込まれるように見積の承認ルールを構成し、現場の営業担当員が、例えば、優良評価の顧客には高額な割引額を提示し、平均的な評価の顧客には低額な割引額を提示できるようにすることができます。

顧客オーダー (customer order)

顧客が購入するアイテムのリスト。顧客の購入オーダー。顧客データ、出荷先情報、請求先情報、配送日、および購入される SKU をリストした明細アイテムが記載されます。

顧客ピック (customer pick)

顧客がストアを訪問し、以前オーダーした製品をピックアップするプロセス。

顧客サービス担当者 (CSR) (customer service representative (CSR))

顧客サービス担当者はオーダーを取得して管理します。CSR は、直接的に顧客と取引を行い、電話によるコールおよび E メール・メッセージに対応して、オーダーに関するアクションを実行します。

循環棚卸 (cycle count)

保管中のアイテムを数えて、システムの在庫レコードと実際の数とを照合する（数の差異を解決する）プロセス。循環棚卸は継続的に実行し、毎日計算された回数の棚卸をスケジュールして、保管中のすべてのアイテムを少なくとも年 1 回必ず監査するようにします。在庫の定期的な物理的棚卸の代わりに、使用することができます。

物理的棚卸 も参照してください。

第 4 章 D

データ・タイプ定義 (DTD) (data type definition (DTD))

文書タイプ定義 (document type definition) の略。Standard Generalized Markup Language のルールに従って法定の要素をリストすることで、XML 文書の法定のビルディング・ブロックを定義する仕様です。文書タイプ定義は、XML 文書内にインラインで、または外部参照として宣言できます。

日時 (DATE-TIME)

日付および時間コンポーネントの両方を含む、表示される任意のフィールドまたは XML 要素の属性。日時は、特定の瞬間を表します。

日付 (date)

日付コンポーネントのみを含む、表示される任意のフィールドまたは XML 要素の属性。

DC

配送センター (DC) を参照してください。

DCS

Sterling Warehouse Management System を参照してください。

キット化解除 (de-kitting)

キットを個々のコンポーネントに分割する行為。キット化解除は、もう必要がない、在庫内のキットに対して実行されます。例えば、季節限定プロモーションの余剰在庫はキット化解除される可能性があり、そのコンポーネントを他のキットで使用することや個別に販売することができます。

専用ロケーション (dedicated location)

特定のアイテム用に予約されている、倉庫内の領域です。

遅延再承認 (delayed reauthorization)

オーダー・サイクル内で発生可能な承認の回数を制御する支払構成オプション。

配送コード (delivery code)

輸送コストを支払うエンティティの固有 ID。

配送コード・セットアップ (delivery code setup)

運送会社の作成または変更時に配送コードを示すために使用されるメカニズム。

配送アイテム (delivery item)

重量物、特大サイズまたは壊れ物であり、一般の運送会社では輸送できない製品のために、通常、販売組織によって提供されるサービス・アイテム。これらの製品は、特別な機器または人材が必要な、特別な取り扱いが必要になる場合もあります。配送サービスは、製品管理モジュール内の Sterling Selling and Fulfillment Foundation 内でモデル化されます。

配送ノード (delivery node)

配送ノードとは、ラスト・マイル・サービスを使用して製品が配送されている場所です。

配送ノードの判別 (delivery node determination)

配送元の場所を判別するために使用されるプロセス。

配送計画 (delivery plan)

1 つまたは複数の出荷地から 1 つまたは複数の出荷先に 1 つまたは複数のオーダーを配送するにあたり、必要とされる一連の移動全体。

配送サービス (delivery service)

重量物、特大サイズまたは壊れ物であり、一般の運送会社では輸送できない製品のために、通常、販売組織によって提供されるサービス。これらの製品は、特別な機器または人材が必要な、特別な取り扱いが必要になる場合があります。配送サービスは、製品管理モジュール内の Sterling Selling and Fulfillment Foundation 内でモデル化されます。

配送サービス・カレンダー (delivery service calendar)

配送サービスを完了できる所定日の作業時間（シフトと呼ばれる）を具体的に定義するビジネス・カレンダー。

派生したオーダー (derived order)

親オーダーの必要性の結果として、一部のオーダー・フルフィルメントの実行をサード・パーティーに伝えるために作成されるオーダー。作成後は、派生したオーダーはもう親オーダーへの参照を維持しません。ライフサイクルは独立しています。派生した（従属または子）オーダーは、その親オーダーが履行されたと見なされるまで、そのフルフィルメント・プロセスを終了する必要はありません。

派生した返品オーダー (derived return order)

完全にまたは部分的に返されている対応する販売オーダーから、オプションで派生する返品オーダー。

配送センター (DC) (distribution center (DC))

バイヤーへの配送のために品物が保管される物理ロケーション。

分配グループ (distribution group)

製品またはサービスの分配のために定義されたノードまたは組織のセット。

分配リソース計画 (DRP) (distribution resource planning (DRP))

何百もの SKU のための複数の在庫ロケーションから成る分配ネットワーク内の、完成品の在庫を計画および管理するためのフレームワーク。

分配ルール (distribution rules)

出荷または入荷ノード決定プロセスのために確立されたビジネス・ルール。分配ルールによって、在庫アイテムを特定の出荷または入荷ノードに関連付けることができるようになります。

転用 (diversion)

格納前の品質検査または事前梱包など特別な作業を実行するために、作業の通常フローからアイテムの方向を変えるプロセス。自動化されたマテハン機器 (MHE) の使用によって自動化できます。この機器は、コンベヤーおよびバーコード・スキャナーを使用して各カートンの宛先を決定します。

ドック (dock)

倉庫内の受入ロケーション。通常は、トレーラーまたはトラックが援護して在庫を降ろす高い場所です。

ドック・ドア (dock door)

トラック、トレーラーおよびコンテナへの積み込み/荷降ろしのための建物および設備の外部へのアクセスを備えたオーバーヘッド・ドア。ドック・ドアは、受け入れ、出荷または両方を指定できます。

ドックから在庫までのサイクル・タイム (dock to stock cycle time)

ドック・ドアでの出荷の受け入れから、出荷内のアイテムが保管ロケーションに配置されるまでの期間。

文書 (document)

オーダーなどの、定義されたプロセスを通じてガイドされる Sterling Selling and Fulfillment Foundation システム・エンティティ。

伝票種別 (document type)

特定のトランザクション・セットまたはビジネス・プロセスをサポートするように設計されている特定の XML テンプレートによって定義される文書の種類。伝票種別は、文書のライフサイクルを通じて発生する可能性のあるプロセスおよびシステム動作を定義します。

文書形式コード・セットアップ (document format code setup)

組織が相互に通信するために使用するさまざまな文書形式の ID をセットアップするために使用されるメカニズム。

DOW

曜日 (day of week) の略。

ダウンロード (download)

あるコンピューターから別のコンピューターに電子的にデータを移動するプロセス。

ドラフト・オーダー (draft order)

まだ作成されており、確認されていないオーダー。

ドライブ・スルー・パレット・ラック (drive through pallet rack)

パレット・ラックは通常、幅 1 パレット、奥行き 2 パレット、高さ 4 パレットであり、フォークリフト車がラックの中に入り、ラックの同じ側面から奥行き 2 パレットを格納および取り出しできるように設計されています。

ドロップオフ・ロケーション (drop-off location)

ある場所から別の場所への移動で停止が必要な、2 段階の移動で使用されます。一般には、機器を動かす資材を変更するために必要な準備のための領

域です。例えば、パレット・ジャッキは通路の奥のフロア・ロケーションにパレットを移送することができますが、フロアよりも高いロケーションにパレットを配置するためにはフォークリフト車を使用する必要があります。

直送オーダー (drop-ship order)

出荷ロケーションに在庫を補充する代わりに、製品を入手して直接顧客に出荷する、連鎖オーダーのタイプ。

ドロップ・ステータス (drop status)

トランザクションのイベントおよび条件が完了したときに、伝票が移行された状態。

DRP

分配リソース計画 (DRP) を参照してください。

DTD

データ・タイプ定義 (DTD) を参照してください。

動的物理キット (dynamic physical kit)

オーダー用の物理キット。例えば、顧客はカスタマイズした構成のコンピューターをオーダーできます。

動的スロット割り当て (dynamic slotting)

システムが、使用可能なアクティブな領域ロケーションを自動的に判別し、ロケーションを SKU に入れる、SKU に対してロケーションを専用化する方式。

第 5 章 E

ECCN

輸出商品制御番号 (ECCN) を参照してください。

経済的な出荷パラメーター (ESP) (economic shipping parameters (ESP))

出荷コストを最適化するために、倉庫は、一括出荷できるさらに多くの出荷を見込んで、顧客からの出荷を保持したいと思う可能性があります。

EDI

電子データ交換 (EDI) を参照してください。

電子データ交換 (EDI) (electronic data interchange (EDI))

異なる場所にあるコンピューターが人間の労力なしで、またはわずかな労力のみでデータを共有できるようにするテクノロジー。一般に、顧客からの購入オーダー、顧客へのインボイス、サプライヤーへの要求など、ビジネス・トランザクションの交換に使用されます。

ELPN

予定ライセンス・プレート番号(ELPN) を参照してください。

エンクリプター (encrypter)

機密データを他者が容易に読み取れないように、エンコードするエンジン。

暗号化 (encryption)

機密データを他者が容易に読み取れないように、エンコードするプロセス。

注: 暗号化およびトークン化は、機密データ保護の異なる方法です。トークン化 も参照してください。

エンタープライズ (enterprise)

ブローカー・ビジネスの組織。各エンタープライズは、さまざまな役割が割り当てられた複数の組織で構成できます。

エンタープライズ・リソース・プランニング (ERP) (enterprise resource planning (ERP))

生産計画、部品購入、在庫保守、サプライヤーとの対話、顧客サービスの提供、およびオーダーの追跡を含む、製造業者または他のビジネス (そのビジネスの重要部分を管理する) を支援するマルチモジュール・アプリケーション・ソフトウェアによってサポートされた幅広いアクティビティーのための業界用語です。

エンティティー・リレーションシップ・ダイアグラム (ERD) (entity relationship diagram (ERD))

リレーショナル・データベース内のデータ・テーブル間のデータ・フローおよび関係のグラフィック表現。

ERD

エンティティ・リレーションシップ・ダイアグラム (ERD) を参照してください。

ERP

エンタープライズ・リソース・プランニング (ERP) を参照してください。

ESP

経済的な出荷パラメーター (ESP) を参照してください。

ETA

到着予定時刻 (ETA) を参照してください。

ユーロ加盟国 (EURO member)

ユーロは、EU 加盟国によって使用される通貨です。国がユーロに対してその為替レートを固定すると、それは、ユーロ加盟国通貨になると見なされます。

イベント (event)

ビジネス・プロセスにおける固有の出来事。多くの場合、ステータスを変更したり例外を生成したりします。オーダーのリリースおよびオーダーのキャンセルは、両方ともイベントの例です。トランザクションでイベントが発生すると、アクションがトリガーされます。

例外 (exception)

Sterling Selling and Fulfillment Foundation 例外は、手操作による介入を必要とするトランザクションに関する、ユーザーまたは警告キューに送信されるメッセージです。

Java では、例外は状態であり (多くの場合はエラー)、プログラムを異なるルーチンに分岐させます。

交換 (exchange)

小売シナリオでは、交換は、アイテムを返品した顧客への交換アイテムの出荷です。

交換オーダー (exchange order)

交換オーダーは、アイテムを返品した顧客への交換アイテムの出荷に使用されるオーダーです。一般に、顧客に再出荷されているアイテムは、顧客が返品したアイテムと同程度の価値のアイテムです。

交換タイプ (exchange type)

交換オーダーのタイプを識別します。決済処理ロジックは、この属性によって異なります。

除外コード (exclusion code)

除外コードは、特定の国への出荷からアイテムを除外するためにそのアイテムに割り当てられます。例えば、除外コードを危険物アイテムに割り当てることができます。

実行日 (execution date)

作業オーダーなどの何かが実行される日付。

発行予定のライセンス証番号 (ELPN)(expected license plate number (ELPN))

事前出荷通知 (ASN) でサプライヤーによって送信されたライセンス・プレート番号。

到着予定時刻 (ETA) (expected time of arrival (ETA))

出荷したサプライヤーから受入ドックに荷物が到着する予定日時。

予定重量 (expected weight)

標準から計算された出荷の予想重量。

有効期限 (expiration date)

製品の保存期間がいつ終了するかを指定する、特定の大量の資材に関連付けられた日付。一般に、時間の経過とともに腐る、酸化する、または故障する可能性がある製品に使用されます。

輸出規制品目分類番号(ECCN)(export commodity control number (ECCN))

製造されるすべての品物に与えられる分類番号。類似する品物は同じ ECCN を持つ可能性があります。この分類番号は、これらのアイテムの一部の輸出を制御またはモニターするために、カスタム権限によって使用されます。輸出文書は、輸出しようとしている品物の ECCN を参照します。

Extensible Markup Language

XML を参照してください。

eXtensible Stylesheet Language

XSL を参照してください。

外部でトリガーされたトランザクション (externally-triggered transaction)

Sterling Selling and Fulfillment Foundation の外部にあるトランザクション。このトランザクションは、実行のために Sterling Selling and Fulfillment Foundation 内の対応する API を呼び出します。外部でトリガーされたトランザクションは、サービス定義フレームワークを介して実行されます。

無関係なアイテム (extraneous items)

間違って顧客に出荷されたアイテム。

第 6 章 F

ファクト (Fact)

API の入力 XML ファイル内、または API またはエージェントが実行されるコロニーを決定するエージェント条件内の属性。

ファクトリー・カートンまたはケース・コード (factory carton or case codes)

ファクトリー・カートン・コードは、SKU を大容量ストレージ内に受け入れ保管するカートンを識別します。

連邦取引委員会 (FTC) (Federal Trade Commission (FTC))

連邦取引委員会は、自由かつ公正な競争を維持する米国連邦政府の独立機関です。その主な目的は、「消費者保護」の推進、および「非競争的な」ビジネス手法の廃止および防止です。

FEDEX

Federal Express[®] Company の略。

FedEx Ship Manager Server

出荷アクティビティを管理するために FedEx によって倉庫に提供されるソフトウェア。

FEFO

使用期限が迫っているものから先出し (first expired first out) の略。最も有効期限が前のアイテムが最初にピックされ、出荷されます。

FIFO

先入れ先出し (first in first out) の略。最も受入日が前のアイテムが最初にピックされ、出荷されます。

ファイル入出力コンポーネント (file I/O component)

これは、XML ファイルを使用して、2 つのシステム間でメッセージを交換するために使用できる、サービス定義フレームワーク・コンポーネントです。ファイルは、このコンポーネントを使用して作成されるか処理されるかのどちらかとなります。

会計ルール (financial rules)

システム上の支払いおよび料金に関するビジネス・ルール。支払集金ルール、料金の定義、支払条件および税金名をセットアップできます。

商品構成が固定されたバンドル商品(fixed bundle)

製品、サービスおよび/または他のバンドルから成るパッケージ。固定バンドルは、1 つのバンドル親アイテムおよび 1 つ以上のコンポーネント・アイテムで構成されます。

フロア積み込み (floor-loaded)

パレットなしでトレーラーおよびコンテナに積み込む方法。積み込みは、ケースによって、トレーラーまたはコンテナのフロア上に直接行います。

フロー (flow)

実行可能サービスまたは API。

フロー・ラック (flow rack)

カートンまたはパレットを背後から重力送りでローラーの前に積み込み、単体を前部のカートンからピックできる、斜めになったストレージ・ラック。

流動的積み込み (fluid loading)

コンベヤー・システムが直接トレーラー内またはコンテナ内に拡張される、フロア積み込みトレーラーおよびコンテナの方式。

FOB

搭載貨物輸送 (FOB) を参照してください。

フォローアップ日 (follow-up date)

発生した警告をユーザーがフォローアップする必要がある日付。

フォロワー・ストア (follower store)

指定されたモデル・ストアの操作プロセスに従うストア。

外国貿易地帯 (FTZ) (foreign trade zone (FTZ))

他の国に輸出される品物を保管するために使用される、指定された倉庫または領域。FTZ 倉庫への輸入に関しては税金を支払う必要はありません。会社が米国内の製品を販売する場合は、税金を支払う必要があります。自由貿易圏とも呼ばれます。

フォークリフト車 (FLT) (fork lift truck (FLT))

パレットを移動するために使用される資材移動機器の一種であり、パレットを人間の身長よりも高く持ち上げることができます。

本船甲板渡し条件 (FOB)(freight on board (FOB))

国際貿易で使用される用語。これは、バイヤーによって指定された船舶に搭載された品物を配送することを必要とするセラーを指します。セラーは、品物が船のレーンを通り過ぎたときに、配送する義務を果たします。

運賃条件 (freight terms)

計算された輸送コストの条件。

運賃条件セットアップ (freight terms setup)

運賃条件を運送会社に関連付けるときに使用する共通コードをセットアップするために使用されるメカニズム。

FSMS

FedEx Ship Manager Server を参照してください。

FTC

連邦取引委員会 (FTC) を参照してください。

FTE

正規職員 (FTE) を参照してください。

FTL

全トラック積荷 (FTL) を参照してください。

FTZ

外国貿易地帯 (FTZ) を参照してください。

フル・ケース (full case)

標準数量内でサプライヤーから元のカートン内に受け入れられ、保管され、出荷される、壊れていないケース。常にそのサプライヤーから受け入れられる。

全トラック積荷 (FTL) (full truckload (FTL))

トラックを満たすために必要な積荷の数量。

正規職員 (FTE) (full time equivalent (FTE))

被雇用者の生産性またはプロジェクトへの関与を測る方式。

将来の在庫 (future inventory)

特定の日付に到着する予定のアイテム。

第 7 章 G

ハンガー掛け衣類 (GOH) (garment on hanger (GOH))

衣類を出荷し、倉庫で受け取る方法の 1 つ。衣類はハンガーに掛けられ、折り畳まずに箱詰めされます。

GDX

Generic Data Extractor の略。

贈答品 (gift)

バイヤーが他の人のために購入するアイテム、またはアイテムの集合。顧客がその請求を受け、アイテムは贈答品受取人に対して出荷されます。

グローバル・アベイラビリティ (global availability)

全ノードから出荷可能な特定のタイプのアイテムの総数。

統合在庫管理 (Global Inventory Visibility)

在庫関連のビジネス・ルールの構成を簡単にするために使用される、Sterling Selling and Fulfillment Foundation ソフトウェア・アプリケーション・モジュール。統合在庫管理を使用して、分配ルールを構成することもできます。

国際取引商品コード (GTIN) (global trade item number (GTIN))

製品 ID を相互参照するメカニズム。GTIN は、小売および法人流通チャネル全体にわたって、販売され、配送され、倉庫に入れられ、請求された貿易アイテム (製品およびサービス) を一意的に識別するためのシステムです。

GOH

ハンガー掛け衣類 (GOH) を参照してください。

GPS

Generic Program Submitter の略。

グラフィカル・ユーザー・インターフェース (GUI) (graphical user interface (GUI))

グラフィカル・ユーザー・インターフェース (graphical user interface) の略。グラフィカルなドロップダウン・メニューおよびマウスでの「ポイント・アンド・クリック」ナビゲーションを使用する、Windows のようなインターフェースです。

陸上 (ground)

トラックまたは電車などの陸上輸送によって製品を出荷する方法。

ガイド付き構成 (guided configuration)

Sterling Selling and Fulfillment Foundation システムが、構成を完了するために一連の手順をガイドする場合。

第 8 章 H

処理料金 (handling charges)

製品の出荷コストをカバーするためにバイヤーに課せられる資金の金額。

危険物 (HAZMAT) (hazardous-materials (HAZMAT))

危険物 (hazardous materials) の略。特に可燃性または腐食性で、危害を及ぼす可能性がある素材を示すために使用される標準用語です。この指定は、連邦法および規則によって命じられているように、特別な取り扱いおよびラベル付けを必要とします。

ヘッダー・データ (header data)

文書、および文書内の全詳細の共通事項に関連する情報。例えば、顧客オーダーでは、ヘッダー内の出荷先住所は、そのオーダーの個々の明細項目すべてに共通しているため、個々の明細項目ごとに繰り返されません。

高速データ入力 (HSDE) (high speed data entry (HSDE))

Sterling Warehouse Management System では、「高速データ入力」(HSDE) 画面によって、オペレーターは、タイプ入力ではなくバーコードからのデータのスキャンによって操作を実行できるようになります。HSDE 画面では、カーソルは、自動的に次のフィールド (次にスキャンする必要があるバーコードがあるフィールド) に移動します。したがって、オペレーターによるキー・ストロークの必要性が削減されます。

履歴での集合・混載 (history load)

出荷効率を最大化する方法で編成された、オーダーからの明細項目の集合。

保留 (hold)

オーダーまたはオーダー明細を保留にしておくと、保留が解除されるまで、特定の変更タイプおよびトランザクションがそのオーダーまたはオーダー明細を処理しません。

ホスト (host)

エンタープライズ・リソース・プランニング (ERP) システムなどの、倉庫管理システムと連動するコンピューター・システム。ホスト・システムは、倉庫管理、要求管理および会計管理など、すべてのアプリケーションから受信したデータの中央リポジトリとして機能します。

HSDE

高速データ入力 (HSDE) を参照してください。

ハブ (hub)

ビジネス・モデルを決定する主要組織。例えば、複数事業部制コーポレーション、サード・パーティー・ロジスティクス (3PL)、またはマーケットプレイスなどです。

第 9 章 I

入庫 (inbound)

受入から検査を経て格納するまでの、入庫物の制御および管理に関するプロセス全体。

受信ボックス (inbox)

エンド・ユーザーが解決しなければならない、システムによって発行された警告または例外。

インモーション・スケール (in-motion scale)

コンベヤーで移動中にアイテムの重量を計測可能とする、コンベヤー・システムの一部であるスケール。

インモーション・スキャナー (in-motion scanner)

コンベヤーでスキャナーを通過したときにカートン上のバーコードを読み取り可能とする、コンベヤー・システムの一部である永続固定型のバーコード・スキャナー。

検査 (inspection)

受入済みの製品の品質を検査するプロセス。

<INSTALL_DIR>

Sterling Selling and Fulfillment Foundation がインストールされているディレクトリーを指します。例えば C:\Supply_Chain などです。通常、Sterling Selling and Fulfillment Foundation の資料では、<INSTALL_DIR> で表され、ユーザー定義用語であることを示しています。例えば、環境変数で、INSTALL_DIR=C:\Supply_Chain と定義できます。

指示タイプ (instruction types)

アプリケーション・コンソールで、特別指示をオーダーに追加するとき使用する共通コード。

保険金額 (insurance value)

保険会社によって制定された、出荷の回復可能な金銭的価値。

計画的なバックオーダー (intentional backorder)

オーダー作成時に、オーダーのステータスを「作成済み」ではなく、「バックオーダー済み」にすること。

インターフェース・システム (interface system)

1 つ以上の API をグループ化したもの。

国際化対応のルール (internationalization rules)

海外向け用途の Sterling Selling and Fulfillment Foundation の機能の作成に関連したビジネス・ルールと共通コード。

在庫 (inventory)

今後のアクションのために保管され、入手可能な製品。1つのロケーションにおける特定のSKUの数量、そのSKUを含むすべてのロケーションにおける特定のSKUの合計数量、または保管されているすべての資材の総計(通常ドル表記で報告されます)として報告されます。

在庫状況のセーフティー要因 (inventory availability safety factor)

さまざまな目的で、在庫状況から除外するように設定されている、数量または割合。アイテム・レベル、または在庫タイプ・レベルで、手持ちまたは将来の在庫状況について、定義できます。

在庫アイテム (inventory item)

手持ちの商品および資材の単一の品目または単位。在庫のこと。在庫アイテムは、在庫組織、在庫ID、および製品クラスなどの、いくつかの属性で構成できます。

- 在庫組織 - 在庫を所有する組織。
- 在庫ID - アイテムのID。
- UOM - アイテムの計測単位。
- 製品クラス - IRREGULAR、工場での破損 (FD) など、アイテムの在庫分類。通常、オーダーはアイテムおよびその製品クラスに対して出されず。

在庫モニター (inventory monitor)

在庫レベルをモニターするプロセス。

在庫組織 (inventory organization)

すべての在庫情報が集約されている組織定義。

在庫関連ルール (inventory-related rules)

Sterling Selling and Fulfillment Foundation において在庫の取り扱いに関連付けられている、ビジネス・ルールと共通コード。

在庫予約 (inventory reservations)

予約 を参照してください。

在庫セグメンテーション (inventory segmentation)

セグメンテーション を参照してください。

在庫タグ・キー (inventory tag key)

在庫タグ番号 を参照してください。

在庫タグ番号 (inventory tag number)

製品に基づく実際の製造番号またはカスタマイズ番号 (ロット番号、バッチ番号、改訂番号など) を表す、固有のアイテムID。小規模な製品拡張で、在庫タグ番号は、2つの在庫ID番号を合わせて製品を固有に識別する場合のID番号の組み合わせを表すことができます。

在庫の計測単位 (inventory unit of measure)

在庫製品を在庫を目的として計測する方法。

インボイス (invoice)

顧客に提示されるサービスまたは製品に対する請求書。インボイスには、提供されるサービスまたは製品に関連したすべての合意済みの料金が含まれます。

インボイス・サイクル・タイム (invoice cycle time)

オーダー作成時点とそのオーダーのインボイスが送付される時点の間の期間。

アイテム (item)

他のすべての製品と異なる特性を少なくとも 1 つ持ち、在庫管理単位 (SKU) または部品番号などの固有の ID を必要とする製品。

分類および製品関連付けで使用できる、カタログの基本製品です。アイテムは、カタログ階層の最も基本的な部分です。

アイテム関連付け (item association)

アイテムは、関連製品販売、上位製品販売または交換品など、さまざまな目的で、Sterling Selling and Fulfillment Foundation において、他のアイテムに関連付けることができます。

アイテム分類 (item classification)

アイテムが属する、品質カテゴリー。例えば、一級品、二級品、完成品などです。

アイテム相互参照 (item cross referencing)

国際取引商品コード (GTIN) などの単一のメカニズムを介して、サポート (参照) される複数のカタログで、アイテムを定義するプロセス。

アイテム資格 (item entitlement)

オーダーされているアイテムが、顧客に適用できるかどうかを確認するために実行される検証。

アイテム指示 (item instructions)

アイテムに関連付けられた特別な表記。例えば、「取扱注意」のアイテム指示を、すべての壊れ物のアイテムに関連付けることができます。

アイテム・マスター (item master)

マスター・カタログ を参照してください。

バリエーションのあるアイテム (item with variations)

バリエーションのあるアイテムとは、類似した特性を持つアイテムの集合のことで、製品検索結果では単一のアイテムとして表示されます。

第 10 章 J

ジャックポット・レーン (jackpot lane)

問題があるすべてのカートンを方向転換する先の、コンベヤー・システム上のソート・レーン。

JBOSS_HOME

JBoss アプリケーション・サーバーがインストールされているディレクトリ。

JIT

ジャスト・イン・タイム (JIT) を参照してください。

JMS キュー (JMS queue)

メッセージの送受信に使用される、Java Messaging Service キュー。

ジャスト・イン・タイム (JIT) (just in time (JIT))

原材料または完成品の在庫を保有する必要性をなくそうとする、製造、在庫管理の哲学または戦略。これは、製品に対する需要が発生した場合にのみ、その製品を製造するという原則で機能します。

第 11 章 K

キーワード (keyword)

キーワードは、エンティティの代替 ID です。キーワードは、エンティティ検索時に、企業の Web サイトを使用して顧客が使用できる文字列のリストです。例えば、「TV」は、「テレビ」というカテゴリーのキーワードにできます。

キット (kit)

アイテムまたはより高度な組立品を形成するために組み立てられる資材。

キット明細 (kit line)

キットは、いくつかのコンポーネントから構成される 1 つのアイテムです。Sterling Selling and Fulfillment Foundation では、オーダーはそのアイテムを含むことができ、アイテムを構成するすべてのコンポーネントをキット明細と呼びます。

キット化 (kitting)

部品リストまたは部品表 (BOM) からコンポーネントをピックして、新しいアイテムまたはより高度な組立品に組み立てるプロセス。付加価値サービス (VAS) で使用されます。

第 12 章 L

LAN

ローカル・エリア・ネットワーク (LAN) を参照してください。

レーン (lane)

通常、出荷ドック・ドアの段階またはその段階に近い出庫パレット用の、一時的なステージング領域として使用される、フロアのロケーション。

リード・タイム (lead time)

サプライヤー (流通センターまたは直送のサプライヤー) が出荷用のアイテムを取得するために要する時間。

最短移動経路 (least traveled path)

割り当てに必要なすべてのアイテムを格納またはピックするための倉庫内の移動の最短距離を計算して、格納ロケーションまたはピック・ロケーションを選択する、格納およびピッキングの戦略。

法人組織 (legal entity)

自治体によって事業単位 (通常、企業が活動を行っている各国で構成される) として識別される組織単位を表す名前。

LES

物流実行システム (Logistics Execution Systems) の略。

小口貨物未満 (LTL) (less than truckload (LTL))

出荷されるパレットでトラックまたは容器が完全に満杯にならない出荷モード。より効率的に運送するために、複数の配送業者からの出荷を組み合わせ、トラックを満杯にして、この方法で出荷を行う、一般的な配送業者も指します。

サービス・レベル (Level of Service)

サービス・レベルの違いに応じて、異なる通知時間を保有できる機能。例えば、ノード上に 2 つのレベルのサービスをセットアップできます。標準オーダーの通知スケジュールで、最小通知時間を 10 時間に設定し、ラッシュ・オーダーの通知スケジュールで、最小通知時間を 5 時間に設定できます。「サービス・レベル」パラメーターは、エンタープライズ・レベルで構成されます。

LH

集合・混載および保留 (LH) を参照してください。

ライセンス・プレート番号 (LPN) (license plate number (LPN))

特定のパレット、カートンまたはケースおよびその内容のバーコード ID。このコードは、パレット、カートン、またはケースに添付されるラベルに印刷され、パレットまたはケースが破棄されるまで、Sterling Warehouse

Management System によって追跡されます。その時点で、パレット、カートンまたはケースから出されたアイテムは、個々の SKU で追跡する必要があります。

ライセンス・プレート数量 (LPQ) (license plate quantity (LPQ))

オーダーを履行するために必要な LPN の数。

LIFO

後入れ先出し (last in first out) の略。特定の SKU で最後に受け入れたアイテムをピックして最初に出荷する、保管およびピッキングの戦略。より一般的には、受入とは逆の順序で在庫価値を軽減して、在庫の値を計算する会計手法を指します。一般的には最新の受入の方がコストが高いため、コストの低い古い受入よりも、在庫価値合計をより減らすことができます。

明細アイテム (line item)

特定の SKU、数量、説明およびロケーション (特にオーダーされたアイテムに関するもの) をリストした、データの明細 (一般的にはオーダー上にあるもの)。1 つのオーダーで、複数の明細アイテムを保有できます。

線形計画法 (LP) (linear programming (LP))

有限個の線形制約下にあるいくつかの変数の線形関数を最小化または最大化するための数学的手法。

リスト (list)

Visual Modeler では、オブジェクトは IBM Sterling Configurator による、選択済みアイテムの検証を許可しています。この検証は、プロパティ値とリスト内の値を、ルールを使用して比較することで行われます。

集合・混載 (load)

ピッキング効率を最大化するために編成された、オーダーの明細アイテムの集合。集合・混載に別の顧客または別の出荷先ロケーションの明細アイテムが含まれている場合、ピックされたアイテムは、それぞれ対応する出荷者に後で分別する必要があります。

集合・混載および保留 (LH) (load and hold (LH))

梱包および保留 (PH) を参照してください。

集合・混載容器 (load container)

出荷コストを削減するため、多くの場合、同じ宛先の出荷のセットで集合・混載は作成されます。そして、複数の出荷パッケージが超過梱包されて、集合・混載容器が形成されます。

集合・混載計画モジュール (load planning module)

トラックまたはトレーラー上のスペースを最大限に活用するため、トラックまたはトレーラーが満杯になるように積み付けを計画する場合に使用する、Sterling Selling and Fulfillment Foundation のソフトウェア・アプリケーション・モジュール (小口貨物 (TL) を参照)。

集合・混載の状態 (load state)

集合・混載および集合・混載に適用されている保留の現在の状態。

ローカル・エリア・ネットワーク (LAN) (local area network (LAN))

情報を共有するためにデータ回線を介してサーバーに接続されている、コンピュータのグループ。データ回線の制限から、通常、ローカル・エリア・ネットワークは、同じフロア上、同じ建物内、または近接した建物の間に配置されます。

ロケール (locale)

タイム・ゾーン、言語、日時形式、通貨、および単位など、他と異なる特性のセットを持つ、地理的領域。異なるロケールで対話が行われる場合に、トランザクション時に、単位、通貨換算、およびタイム・ゾーン計算が考慮されるように、Sterling Selling and Fulfillment Foundation で、ロケールを確立しておくことが重要です。

ロケールのセットアップ (locale setup)

ハブ内の異なる組織に関連付けられたロケールを確立するために使用される、メカニズム。

ロケーション ID (location ID)

在庫を保留できる倉庫内のあらゆるロケーションの固有 ID。

物流ルール (logistic rules)

オーダーの出荷に関連付けられるビジネス・ルールと共通コード。

ルックアップ・ウィンドウ (lookup window)

そのフィールドで有効なデータの選択肢のリストを表示する機能を持つフィールドがあります。この機能は、フィールドの隣にあるルックアップ・アイコンで識別することができます。ルックアップ・アイコンをダブルクリックすると、リストを含むルックアップ・ウィンドウが表示されます。

ロット番号 (lot number)

同じロットで製造されたアイテムのグループ化に使用される在庫属性。

LP

線形計画法 (LP) を参照してください。

LPN

ライセンス・プレート番号 (LPN) を参照してください。

LPQ

ライセンス・プレート数量 (LPQ) を参照してください。

LTL

小口貨物未満 (LTL) を参照してください。

第 13 章 M

顧客用 (MTC) (made-to-customer (MTC))

顧客用オーダーは、バイヤーの要件に基づいて作成されます。この特定アイテムに対して、バイヤーが複数のオーダーを出すことを前提としています。このアイテムには既存の在庫がなく、このアイテムとほぼ同じ他のアイテムがオーダーされる見込みもありません。これは、バイヤー・コンプライアンスとも呼ばれます。

オーダー用 (MTO) (made-to-order (MTO))

オーダー用オーダーには、このオーダー固有で製造されたアイテムが含まれます。アイテムは、特別にこのオーダー用のために、未完成の資材から作成されます。これは、バイヤーの要件に沿って構成されたアイテムを繰り返し購入する、バイヤー組織用に主に使用されます。

積荷目録 (manifest)

輸送車両上のパッケージ、カートン、ケース、またはパレットのリスト。

手動割引率 (manual discount percentage)

1 つのオーダーまたはオーダー全体で、明細アイテムに手動価格調整を適用するときに計算される割引率。

製造実行システム (MES) (manufacturing execution system (MES))

製造業務を制御する命令を実行するように設計された電子システムを介して、インテリジェント・プロセス制御を提供するシステム。

マーケットプレイス (marketplace)

バイヤーとセラーを結び付けるオンラインの仲介。マーケットプレイスは、多くのセラーからの提供アイテムを集約したり、交換またはオークションでバイヤーとセラーをマッチングさせることで、非効率を削減します。

マスター・カートン (master carton)

一般的な顧客またはオーダーへの出荷用に収集された、より小さなカートンを保持できるサイズの、標準的な出荷カートン。マスター・カートンによって、より小さなカートンのグループを 1 つに集約できるため、輸送コストを削減できます。

マスター・カタログ (master catalog)

マスター・カタログは、アイテムの保守を容易にするためにグループに編成されたアイテムの階層です。これは、デフォルトではカタログ組織が定義される際に、各カタログ組織について作成されます。1 つのカタログ組織につき、1 つのマスター・カタログしか存在しません。一般的には、マスター・カタログの階層構造はフラットであり、深さがほとんどありません。この構造により、アイテムの保守が容易になります。マスター・カタログおよびその中のアイテムは、通常は対応するカタログ組織によって保守されます。ただし、場合によっては、サブカタログ組織にマスター・カタログの部分を管理する権限が与えられていることがあります。

マスター・カタログ ID (master catalog ID)

マスター・カタログ (アイテムの定義済みのセット) の固有 ID。

マスター・データ (master data)

マスター・データを含むデータベース。コロニーごとに、1 つのマスター・データ・スキーマが存在し、そのコロニー内のすべてのエンタープライズによって共有されます。現在、マスター・データは、トランザクション・データと同じデータベース・スキーマ上にあります。

マスター配布スケジュール (MDS) (master distribution schedule (MDS))

製品をバイヤーに配布する際に、会社が従う基本計画。

マスター・ライセンス・プレート (MLP) (master license plate (MLP))

特定のパレットおよびそのパレットの内容を識別する、バーコード化された ID。ライセンス・プレート番号 (LPN) は、パレットまたはケース上の SKU の集合を識別します。マスター・ライセンス・プレート (LPN) は、パレット上の LPN の集合を識別します。

マスター・オーダー (master order)

一連のオーダー、およびそれらのオーダーを出荷し顧客に請求する期間をユーザーが指定できるようにする、オーダーのタイプ。

マスター製造スケジュール (MPS) (master production schedule (MPS))

さまざまな需要が考慮された、会社が従う製造の計画。

マスター出荷者 (master shipper)

ピッキング対象として在庫が割り振られている出荷者のグループ。

マテハン機器 (MHE) (material handling equipment (MHE))

一般的には、資材をある場所から別の場所に移動するために使用される、自動化された機器 (通常はコンベヤー) を指します。移動、スキャン、計量、格納、取り出し、およびソートの機能があります。

資材所要量計画 (MRP) (material requirements planning (MRP))

コスト節減のために最低限の在庫の保守に抑えながら、資材および製品を顧客が確実に入手できるようにする方法。

MBOL

マスター船荷証券 (master bill of lading) の略。

船荷証券 (BOL) も参照してください。

MDS

マスター配布スケジュール (MDS) を参照してください。

メディア・タイプ (media type)

Sterling Warehouse Management System の全体で使用されるユーザー定義コードで、どのメディアが必要かを定義します。メディアは、寸法が指定された物理的スペースとして定義されます。メディアには、シェルフ、ラック、ボックス、カートンなどがあります。 Sterling Warehouse Management

System の「メディア・タイプのセットアップ (Media Type Setup)」で、メディアの物理的な寸法をシステムに定義します。

マージ・ノード (merge node)

出荷コストを最小化するために、ゾーン・スキッピングで使用されるノード。

MES

製造実行システム (manufacturing execution system) (MES) を参照してください。

メタデータ (metadata)

コロニーおよびその接続プールに関する情報を含むデータベース。実行中のすべてのバージョンのアプリケーションによって共有されます。

MHE

マテハン機器 (MHE) を参照してください。

Microsoft ターミナル・サービス (Microsoft Terminal Services)

Microsoft によって提供されるソフトウェア。Windows サーバーで、集中管理された、端末ベースのマルチユーザー環境を実現します。

ミニマックス (最小/最大) (min-max (Minimum/Maximum))

ロケーションの在庫レベルをモニターし、在庫レベルが定義された最小数量を下回ったときに、補充タスクをトリガーする、補充の戦略。補充によって、既存の顧客の需要を満たすだけでなく、ロケーションの在庫レベルが定義済みの最大数量になるように、アイテムの数量が移動されます。

最小通知時間 (minimum notification time)

オーダーがノードにスケジュールされてから、オーダーの出荷に要する最小営業時間。

最小出荷期限 (minimum ship by date)

この日付は、時間制限のあるアイテムの出荷時点での、優先される残存する寿命を考慮します。要求された出荷期限後の、製品寿命における優先される残存日数が計算されます。

混在ケース (mixed case)

混在した異なる SKU を含むケース。

混在パレット (mixed pallet)

混在した異なる SKU を含むパレット。

MLP

マスター・ライセンス・プレート (MLP) を参照してください。

モデル (model)

モデルは、構成可能な製品の製品オプションを表します。モデルは、Visual Modeler で保守されます。

モデル・グループ (model group)

Visual Modeler では、モデル、オプション・クラス・グループ、オプション・アイテム・グループ、またはその他のモデル・グループの集合を指します。

モデル・ストア (model store)

操作プロセスのセットを持つストアで、このプロセスに他の多くのストアも従います。

変更理由 (modification reasons)

ユーザーにより変更が行われた理由を定義する、理由コードのタイプ。

モニター (monitor)

数量の変化をモニターして、数量が特定のレベルに達したときに通知を送信する製品機能。例えば、在庫状況モニターは、在庫が構成されたレベルを下回ると、グローバルな警告を発行します。

MPS

マスター製造スケジュール (MPS) を参照してください。

MRP

資材所要量計画 (MRP) を参照してください。

MTC

顧客用 (MTC) を参照してください。

MTO

オーダー用 (MTO) を参照してください。

複数事業部制コーポレーション (multi-divisional corporation)

購買アクティビティおよび販売アクティビティの管理に主要重点を置く、コーポレーションまたはビジネス。通常は、バイヤー、セラー、またはその両方です。しかし、小売店、製造業者、またはその両方も可能です。複数事業部制コーポレーションがどのような形式を取るとしても、それは通常、消費者、小売店、販売業者、および相手先商標製造業者 (OEM) パートナーなどの、さまざまなタイプの顧客との複数のチャンネルを保有します。

マルチ・スキーマ・デプロイメント (multischema deployment)

複数のトランザクション・データベース・スキーマが存在する、マルチ・テナント・デプロイメントのタイプ。各コロニーは、それぞれ 1 つのトランザクション・データベース・スキーマを保有します。

マルチ・テナント・デプロイメント (multitenant deployment)

プロセス・フローの違い、エンタープライズ固有の拡張機能、およびルールなど、固有のビジネス要件を持つ、複数のエンタープライズから構成されるデプロイメント。

第 14 章 N

狭い通路用のリーチ・トラック (narrow aisle reach truck)

狭い通路での操作用に設計されたリフト・トラック。

交渉パイプライン (negotiation pipeline)

参加者がトランザクションの詳細を交渉できる、確立されたプロセス・ワークフロー。このパイプラインは、既存のパイプラインのどこでも発生するように構成できます。交渉の結果は、交渉された値の一部を修正できる受諾の形式か、または参加者の片方または両方がトランザクションの条件を拒否した形式の、いずれかになります。

交渉モニター (negotiation monitor)

交渉が一定時間特定のステータスのままの場合に、エンタープライズに警告する、時間トリガー・トランザクション。

交渉ルール (negotiation rules)

交渉プロセスに関するビジネス・ルールおよび共通コード。応答アクション、拒否理由、および交渉モニターについて、ルールをセットアップできます。

正味在庫 (net available)

在庫予約および割り当ての制約を考慮した後で、新規オーダーで使用可能な SKU の数量。正味在庫数量は、手持ち在庫 - 未出数で計算します。

有効在庫 (net inventory)

あるロケーションでの SKU の数量。有効在庫は、手持ち在庫 + 未入数 - 未出数で、計算します。

NMFC

National Motor Freight Code の略。

ノード (node)

製造工場、小規模倉庫、または倉庫など、物理ロケーションを表す組織。

ノード・タイプ (node type)

「流通センター」または「ストア」などのノード・タイプを、ノードに割り当てることができます。ノード・タイプを使用して、ノード間の関係をソーシング目的で定義できます。また、ノード・タイプ・レベルで保守されるルールを定義できます。

割り当て不能 (non-allocatable)

オーダーに割り当てることができない SKU の数量。この在庫は、特定の品質ステータスにあたり、割り当て不能 (アクセス不能) なロケーションにあたりします。

ピック不可 (non-pickable)

ピック、梱包および出荷できない SKU。

通知 (notification)

オーダー要求の履行時に、出荷ノード、ベンダーまたはサービス・プロバイダーに通知するプロセス。

第 15 章 O

OEM

相手先商標製造業者 (OEM) を参照してください。

引き取り (off-boarding)

引き取りは、参加モデルからのノードまたはエンタープライズの除去を指します。

搭載 (onboard)

アクティブ、または稼働中の Sterling Store システムで、ストアがトランザクションを処理できるようにするプロセス。

凍結中 (on freeze)

ロケーションが保留中であることを意味します。ロケーションが凍結中の場合、ユーザーはそのロケーションにアイテムを入れることができず (フリーズ・イン)、そのロケーションからアイテムを除去することができず (フリーズ・アウト)、またはその両方ができません (すべてフリーズ)。

割引品アイテム (open box item)

廃止された製品、展示品、または開梱後に顧客から返品された製品。このような製品は、検査後に、大きく割引した高品質な製品として販売されます。

運用単位 (operational unit of measure)

倉庫で運用用途で製品を計測する方法。

案件 (opportunity)

製品またはサービスを顧客に販売する潜在的な可能性。見積りや複数の関連する見積りは、単一の販売の案件に関連付けられています。

見積り も参照してください。

オプション・クラス (option class)

Visual Modeler では、オプション・アイテム、オプション・クラス・グループ、オプション・アイテム・グループ、また共通の目的を持つその他のオプション・クラスの集合を指します。オプション・クラスは、アイテム・モデルの構成可能な一部です。例えば、エンジンは、自動車の構成可能な一部です。エンジンというオプション・クラスにおけるオプション・アイテムは、4 気筒、6 気筒、8 気筒になります。

オプション・クラス・グループ (option class group)

Visual Modeler では、アイテム・モデルおよびオプション・クラスをまったく変更せずに、再使用できるエンティティを表す、オプション・クラスまたはネストされたオプション・クラス・グループの集合を指します。

オプション・アイテム (option item)

Visual Modeler では、アイテム・モデルに関連した、オーダー可能な一部またはサービスを指します。オプション・アイテムは、オプション・クラスま

たはオプション・アイテム・グループのいずれかのメンバーです。オプション・アイテムは、通常プロパティに関連付けられています。

オプション・アイテム・グループ (option item group)

Visual Modeler では、任意の数のアイテム・モデル内の任意の数のオプション・クラス、またはオプション・クラス・グループで再使用できるオプション・アイテムの集合を指します。

オーダー (order)

商取引に関わる、口頭または文書で示された意図。バイヤーの観点からは、購入する意図を表しており、購入オーダーと呼ばれます。セラーの観点からは、販売する意図を表しており、販売オーダーと呼ばれます。

オーダー・サイクル・タイム (order cycle time)

オーダー作成時点とそのオーダーで倉庫から出荷される時点の間の期間。

オーダー・フルフィルメント・ルール (order fulfillment rules)

オーダー・フルフィルメント・パイプラインを介して、オーダーおよびそのフローに関連付けられるビジネス・ルールと共通コード。

オーダー履歴 (order history)

イベント時に自動的に記録され、CSR がオーダー履歴を追跡する上で役立つ、Notes[®]。

オーダー明細 (order lines)

集合・混載/出荷の明細レベルの詳細を表示します。集合・混載/出荷は、オーダー明細の集合で、ピックと出荷の両方を行うことができます。集合・混載の作成は、ホスト・オーダーを集合・混載/出荷に変換するステップです。Sterling Warehouse Management System は、集合・混載/出荷に対してのみ操作を行います。オーダーは、参照として使用されます。集合・混載は、セットアップされた集約ルールに基づく 1 つのオーダー、または複数のオーダーの一部です。集約ルールは、どのオーダー明細を組み合わせる 1 つの集合・混載を形成するかを決定するために使用されます。

オーダー/出荷/請求システム (OSB) (order-ship-bill system (OSB))

製造業者が製品に対する要求を受け取り、製品を顧客に出荷し、受け取った商品に関するインボイスを送付できるシステム。

オーダー・タグ (order tag)

オーダー・タグにより、システムは、複数のバージョンの PCA が Sterling Selling and Fulfillment Foundation 上にインストールされているときに、それらの PCA 間でどのオーダー機能を使用可能にするかを調整できるようになります。PCA バージョン間で使用することができない機能がある場合、必要に応じて、そのことを示すメッセージをユーザーに表示できます。

オーダーの計測単位 (ordering unit of measure)

オーダーを目的として製品を計測する方法。

組織 (organization)

ビジネスを実行する上で、サプライ・チェーン内の他の組織と対話する、特別の役割を持つビジネス・エンティティ。組織は、会社、法人、ビジネス・グループ、販売組織、購入組織または倉庫など、さまざまなビジネスの単位を表します。

出荷地 (origin)

出荷または集合・混載の発信元。

相手先商標製造業者 (OEM) (original equipment manufacturer (OEM))

別の製品で使用するために、他のサプライヤーから機器を取得し、再度ブランド化する会社。

OSB

オーダー/出荷/請求システム (OSB) を参照してください。

出庫 (outbound)

顧客オーダーの受け取りから、ピッキング・タスクの集約、ピック、梱包、最終的な顧客宛の出荷まで、出荷するものを制御および管理するプロセス全体。

出庫ソート (outbound sorting)

出庫ソート倉庫は、出庫する出荷容器を単一のロケーションにソートします。一度、出荷容器が特定のロケーションでソートされたら、ユーザーがロケーションを手動でオーバーライドするまで、システムは、他の出荷の容器をソートする場合も、同じロケーションを提案します。

価格のオーバーライド (override price)

アイテムの価格の変更が必要なときに、顧客サービス担当者が行うアクション。

第 16 章 P

P&D

ピックアップ/ドロップオフ (pick up and drop off) の略。

梱包および保留 (PH) (pack and hold (PH))

早期にピックおよび梱包して、ピックと梱包のワークロードを平準化する戦略。アイテムは、出荷の準備をして、出荷できる時点まで (最大顧客オーダーの出荷日付まで) ステージング領域で保留します。

梱包 (packing)

ピック済みアイテムを、顧客に輸送できるように、出荷カートンに集めるプロセス。

梱包リスト (packing list)

顧客への出荷の内容をリストしたハードコピー。

ページ付け (pagination)

データベースから多数のレコードの取得 (一度に 1 ページ)。

パレット (pallet)

資材の移動を容易にするための、業界標準サイズの木製、プラスチック製、または金属製のプラットフォーム。カートンは、パレットの上に積み重ねられ、パレット・ジャッキまたはフォークリフト・トラックによる移動が可能になります。

パレット ID (pallet ID)

パレットの固有 ID。

パレット・ジャッキ (pallet jack)

パレットをフロアで移動するために使用する、手動制御の MHE (マテハン機器)。パレット・ジャッキは、パレットを床から数インチのみ上に持ち上げることができます。一方、フォークリフトは、パレットを人間の身長よりも高く持ち上げることができます。

パレット SCM (pallet scm)

パレットの出荷容器マーキング (SCM)。通常は、バーコード。

小包 (parcel)

貨物運送状番号で追跡できるカートンまたはパッケージ。

参加者 (participants)

サプライ・チェーンに組み込まれた、商取引を容易にする組織。各参加者は、定義された役割を持つ組織と見なされます。

参加者管理 (participant management)

ハブまたはエンタープライズ・ワークフロー・プロセスおよびビジネス・ルールの確立に使用するメカニズム。

部品流通センター (PDC) (parts distribution center (PDC))

製品の製造で使用されるアイテムを顧客に勧めて、販売および出荷し、個々の顧客に配送する元となるロケーションまたは倉庫（通常は、指定された地域または領域内にあります）。

Payment Application Data Security Standard (PA-DSS)

ソフトウェア・ベンダーおよびその他がセキュアな決済アプリケーションを開発できるように支援する、諮問委員会管理のプログラム。決済アプリケーションは禁止されたデータを保管せず、確実に PCI-DSS に準拠するようにします。

Payment Card Industry Data Security Standard (PCI DSS)

Payment Card Industry Security Standards Council (PCI SSC) によって作成された、世界的な情報セキュリティ標準。データ関連の制御の増加、およびそれらが危険にさらされている状況から、カード決済を処理する組織が、クレジット・カード関連の不正行為を防ぐことができるように作成された標準。この標準は、カード・ブランドの中のいずれか 1 つのロゴのブランドを持つあらゆるカードの、カード所有者情報を保持し、処理または受け渡しを行うすべての組織に適用されます。

支払方法 (payment method)

オーダー上の商品に対して支払う方法。例えば、顧客がクレジット・カードで支払う場合、実際のクレジット・カード情報が支払方法になります。複数の支払方法および 1 つの支払タイプを指定できます。

支払ステータス (payment status)

支払処理の現在の状況。例えば、「承認待ち」、「承認済み」、「支払済み」などの値になります。

支払条件 (payment terms)

事前定義された支払方法。

支払タイプ (payment type)

オーダーに対する支払いに顧客が使用する、支払いのさまざまなタイプ。例えば、小切手、クレジット・カード、ストア・バリュー・カードなどです。

PC

製品クラス を参照してください。

PDC

部品流通センター (PDC) を参照してください。

保留中のピック (pending pick)

オーダーで予約済みだが、まだピックされていない SKU の数量。

保留中の出荷 (pending ship)

オーダーで予約済み、およびピック済みだが、まだ出荷されていない SKU の数量。

継続記録法 (perpetual inventory)

在庫レベルを減少または増加させるトランザクションが実行されるたびに、リアルタイムで、すべてのアイテムの在庫数量データを継続的に更新すること (変動の最後にすべてのトランザクションを収集して、一度にすべてのアイテムの在庫データを更新する方法と対照的な方法)。

PH

梱包および保留 (PH) を参照してください。

物理棚卸 (physical count)

ある時点で保管されているすべてのアイテムの棚卸を行い、システムの在庫記録の正確性を検証するタスク。物理棚卸は、通常、1年に1回か2回実行されます。この処理が完了するまで、すべての倉庫の操業は停止されません。

棚卸 も参照してください。

物理キット・アイテム (physical kit item)

物理キット・アイテムは単一のアイテムと見なされ、コンポーネントに分割されることはありません。ノードにおいて、またはディスパッチの時点で、完成品と見なされます。

ピック (pick)

倉庫内のロケーションからアイテムをピックし、出荷用にパッケージするために確保しておくアクション。

ピック・リスト (pick list)

顧客オーダーを履行するためにピックされる明細アイテムのリスト。印刷可能なこのリストを使用して、オーダーを履行するために必要なアイテムを特定して選択します。

ピック・ロケーション (pick location)

出荷の準備で在庫を収集する元のロケーション。

ピック・ロケーションの割り当て (PLA) (pick location assignment (PLA))

ピック・ロケーションの割り当て (PLA) によって、出された需要に対して倉庫のロケーションを割り当てます。PLA は、出荷グループ・レベルで定義され、複数の出荷グループ間で共有できます。

ピック/梱包 (pick/pack)

アイテムをロケーションからピックし、そのオーダーの顧客の出荷容器に直接入れることで、ピッキング・タスクと梱包タスクを組み合わせるピッキング方法。

ピック・チケット (pick ticket)

オーダーを履行するために在庫から取り出す必要があるアイテムのリストを含むシート。

ピックしてクリーン (pick-to-clean)

可能な限り多くのロケーションが空になるように、1つのオーダーに複数のピッキング・ロケーションを割り当てる、ピッキング戦略。

ピック・ツー・ライト (pick-to-light)

制御ライトのシステムが倉庫オペレーターにピック順序を手引きして、ピッキングの順序付けを行う手法。各ピック・ロケーションにライトがあります。オペレーターは、点灯した最初のロケーションに移動し、ピックする数量を示した表示を読み取ります。そのロケーションのすべてのアイテムのピックが終了したら、オペレーターはライトを消灯するボタンを押して、タスクが完了したことをシステムに通知します。次に、ピック順序に従って、システムは次のロケーションのライトを点灯します。すべてのピッキング・タスクが完了するまで、この処理が続きます。

ピック可能 (pickable)

ピック、梱包および出荷できる SKU。

ピック済み容器 (picked containers)

出荷の準備で収集された製品が入った容器。

ピッキング (picking)

アイテムを保管ロケーションから取得する行為で、一般的には顧客オーダーを履行するために行われます。

ピックアップ・ステータス (pickup status)

伝票をドロップ・ステータスから、次のトランザクションで移行するために使用されるメカニズム。

パイプライン (pipeline)

「販売オーダー」および「購入オーダー」など、伝票種別を、関連プロセスによって手引きする一連のトランザクションとステータス。パイプラインは、フルフィルメント時にドキュメントが経るさまざまなステータスで構成されます。

パイプラインの決定 (pipeline determination)

パイプラインの決定は、使用されるパイプラインに影響を与える条件のセットアップに使用されます。

PLA

ピック・ロケーションの割り当て (PLA) を参照してください。

工場と倉庫 (plants and warehouses)

商品が製造される、または流通のために保管される、物理ロケーション。

PO

購入オーダー (PO) を参照してください。

プールされた流通 (pooled distribution)

同じ地理的領域を宛先とする複数の規模の小さな出荷を一緒にプールして、1 つのプール・ポイント宛の小口貨物 (TL)、または小口貨物未満 (LTL) の単一の出荷にする、出荷集約戦略。プール・ポイントからは、それぞれの宛先に対して、個別に出荷されます。この戦略によって、総輸送コストを削減することができます。その他の出荷集約戦略には、ストップ・イン・トランジットおよびマージ・イン・トランジットなどがあります。集約は、Sterling

Warehouse Management System 出庫プロセスにおける集合・混載計画の一部です。オーダーの集約によって、トレーラーのスペースの利用効率が最適化されます。

ポータブル・データ端末 (PDT) (portable data terminal (PDT))

倉庫内を倉庫オペレーターが携帯できる小さなシステム・データ端末。オペレーターは、倉庫内のどこからでも、システムにアクセスし、レコードの更新などを行うことができ、絶えず端末ステーションに戻る必要がありません。

郵便番号 (postal code)

郵便番号は、郵便をソートするために、住所に追加される一連の文字または数字、およびその両方の組み合わせを指します。

延期 (postponement)

標準製品を顧客固有の製品に変更 (特殊なチケットやラベルを適用するなど) するタスクを実行する前に、可能な限り遅延する戦略。この商品変更を延期することで、顧客の需要または要件の変化に関わるリスクを軽減することができます。

事前割り当て済みオーダー (pre-assigned orders)

在庫を受け入れる前に、顧客から出されるオーダーに対して想定された商品を割り当てる行為。入荷オーダーを受け取った際に、出庫オーダーに事前割り当てするか、または在庫として保管するように指定することができます。

事前構成済みバンドル (preconfigured bundle)

構成可能なアイテムのバンドル。これらのアイテムは、事前定義構成に基づいて構成されます。事前構成済みバンドルは、特定の構成を持つアイテム ID によって表されます。

推奨代替品の関連付け (preferred substitution association)

アイテムの関連付けによって、元のアイテムに対するオーダーの履行前に、オーダーされたアイテムが優先アイテムによって代替されることを認識できます。優先代替品は、元のアイテムとほぼ同じです。

価格リスト (price list)

アイテムのセットについて定義された価格のリストです。各価格リストは、特定の顧客または顧客のグループに特定の期間適用されます。

価格マッチ (price match)

オーダーされたアイテムが、別の小売業者からより低価格で入手可能であると顧客からクレームを受けたときに、顧客サービス担当者が行うアクション。

価格設定組織 (pricing organization)

価格設定データを保管および保守する組織。マスターの価格設定リストおよび価格設定ルールは、価格設定組織によって定義され、保守されます。

価格設定ルール (pricing rule)

オーダーに対する価格設定を調整するために使用されます。価格設定ルールは、「条件と結果」を特徴とします。価格設定ルールに関連する条件が満たされたときに、対応する効果が割引または追加料金という形でオーダーの価格に適用されます。

価格設定単位 (pricing unit of measure)

価格設定を目的として製品を計測する方法。

主要アカウント番号 (PAN) (Primary Account Number (PAN))

支払方法が属する支払タイプ・グループに応じた、支払方法の主要 ID。例えば、クレジット・カードの主要アカウント番号は、クレジット・カード番号になります。

主要キーのプレフィックス (Primary Key Prefix)

コロニーの 2 桁のプレフィックス。10 から 99 の任意の番号 (19 および 20 を除く) を使用できます。主要キーの最初の 2 桁を使用して、コロニー・プレフィックスによってコロニーを識別できます。新しいオーダーが作成される際、そのオーダーのすべての主要キーが、そのコロニーのプレフィックスで生成されます。

主要ロケーション (primary location)

SKU の専用ロケーションとして指定された保管ロケーション (通常は、有効なピック領域内にあります)。

仮インボイス (Pro Forma invoice)

料金および税金の対象となる出荷の作成時に作成される、ドラフトのインボイス。

PRO 番号 (PRO number)

運送業者の輸送プロセスにおいて、出荷 (通常、小口貨物未満 (LTL) の出荷) を追跡するために使用される、運送業者が割り当てた追跡番号。

追跡番号 も参照してください。

提案 (proposal)

通常、顧客に提示される見積りから生成された文書。提案には、明細アイテム、見積り合計、調整などの見積り詳細が含まれています。

プロセス・モデリング (process modeling)

ハブまたはエンタープライズ・ワークフロー・プロセスの確立に使用する、シナリオ管理内のメカニズム。

プロセス・タイプ・パイプライン (process type pipeline)

フルフィルメント・プロセスにおいて、オーダーおよび購入オーダーなどの文書を手引きする、一連のトランザクションおよびステータスから構成されるワークフロー・プロセス。シナリオ管理では、販売側のオーダー・プロセス・タイプ、購入側のオーダー・プロセス・タイプ、交渉プロセス・タイプ、および計画済みのオーダー・プロセス・タイプについてパイプラインを作成できます。

処理時間 (processing time)

倉庫からアイテムを受け入れ、出荷できるようにするまで (入庫処理)、および倉庫から出荷するまで (出庫処理) に要する時間。

調達オーダー (procurement order)

出荷ロケーションでの在庫補充を目的として派生した連鎖オーダーのタイプ。

調達購入オーダー (procurement purchase order)

セラー組織が所有していないノードまたはサプライヤーから購入して在庫を補充するために、購入オーダーが派生した、調達オーダーのタイプ。

調達転送オーダー (procurement transfer order)

セラー組織が所有している別のノードから出荷ノード・ロケーションに移動して在庫を補充するために、転送オーダーが派生した、調達オーダーのタイプ。

製品クラス (product class)

一級品、二級品、完成品など、アイテムの分類。Sterling Selling and Fulfillment Foundation では、これは 2 文字のユーザー定義のコードであり、これを使用して取り扱いおよび保管で異なる手法を必要とする製品のタイプを区別します。

製品クラス・セットアップ (product class setup)

アプリケーション・コンソールの在庫コンポーネントで製品クラスを示す、共通コードのセットアップに使用するメカニズム。

製品アイテム (product item)

マスター・カタログに定義された物理アイテムで、オーダー、出荷、または顧客への配送が可能。

製品管理 (product management)

マスター製品カタログでのアイテムの作成に使用するメカニズム。これらのアイテムは、ユーザーの業務の慣例に従って、複数のカテゴリーにグループ化できます。

製品ソーシング (product sourcing)

製品の出荷元のロケーションを決定するプロセス。また、このプロセスは、最終的な配送を行う元となる、特定の配送ノードに対して製品を補充できるロケーションの決定にも使用されます。

利益率 (profit margin)

利益率の割合。販売で 1 ドルの売上に対して、会社が実際にどれほどの利益を得たかを示します。利益率は、パーセンテージで表示され、例えば 20% の利益率は、販売で得た 1 ドル当たり 0.20 ドルの純利益を会社が出したことを意味します。

プロモーション (promotions)

製品、サービス、またはその両方を、顧客およびクライアントに認識させて購入してもらうようにする、マーケティング・コミュニケーション・アクティビティー。

プロパティ (property)

Visual Modeler では、ルール作成の基本エンティティーとして使用される記述型エレメントを指します。プロパティーは、モデル、オプション・クラスおよびオプション・アイテムに関連付けられます。

プロトコル・コード・セットアップ (protocol code setup)

組織が相互に通信するために使用するさまざまなプロトコルを示すコードのセットアップで使用するメカニズム。

提供サービス (provided service)

購入された製品の配送以外に提供されるサービス (インストールや古い機器の処分など)。

提供サービス・カレンダー (provided service calendar)

提供サービスを完了できる所定日の作業時間 (シフトと呼ばれる) を具体的に定義するビジネス・カレンダー。

提供サービス配送方法 (provided service delivery method)

顧客に対して提供サービスを完了する方法。

プロバイダー組織 (provider organization)

サービス組織とも言います。提供サービス要求を履行する責任がある組織。

プロバイダー組織コード (provider organization code)

提供サービス要求を履行する責任がある組織の ID。

PTC

ピックしてクリーン を参照してください。

購入サイクル・タイム (purchasing cycle time)

オーダー作成時点とそのオーダーを倉庫で受け入れる時点の間の期間。

購入オーダー (PO) (purchase order (PO))

販売部門が受け取った顧客オーダー。アイテム、数量、出荷日などがリストされ、出荷ドックから出荷するために顧客が必要とするもの。

購入部門がサプライヤーに送信したオーダー。アイテム、数量、出荷日などを要求したもので、受入ドックでの受入に必要です。

購入組織 (purchasing organization)

バイヤー組織とも言います。購入オーダーをベンダーに出し、会社のロケーションに原材料および製品を補充する責任を持つ組織。

パージ (purge)

システム・データベースから古いデータを削除するプロセス。パージは、未使用のデータベース・レコードの数を最小化することで、検索効率を高め、必要な物理ディスクのサイズを削減します。

パージ条件ルール (purge criteria rules)

各タイプのパージに関連した資格のセット。

プッシュバック・フロー・ラック (pushback flow rack)

ピックおよび補充の両方が、ラックの前面から行われるフロー・ラック。

格納 (putaway)

アイテム (パレット、ケース、シングル) を保管するタスク。格納タスクは、システムが格納ロケーションを選択する、システム主導で行うことができます。または、オペレーターがランダムにアイテム用のスペースを見つけて、ロケーションの選択に応じてシステムを更新することもできます。

第 17 章 Q

QC

品質管理 (QC) を参照してください。

QC プロファイル (QC profile)

SKU または ASN の品質管理構成のことで、事前に Sterling Warehouse Management System を設定して、ある SKU の全受入分の特定量か特定のパーセント、もしくは ASN で識別されるある特定の受入分を迂回させます。

QS

品質ステータス (QS) を参照してください。

品質管理 (QC) (quality control (QC))

入荷する資材を検査するプロセスのことで、資材の品質とともに、正しい SKU、数量、パッケージ要件などを検証します。一般的に、サンプリング・ベースで遂行され、受入のうちの特定のパーセント分が検査されます。

品質ステータス (QS) (quality status (QS))

SKU または SKU のグループの状態を識別する、ユーザー定義のコード。例、「新規製品」、「工場での破損」または「秒」。

数量割引 (quantity tier)

数量範囲に対するアイテムの価格を定義します。そのアイテムに対してオーダーされた数量がこの範囲に入れば、数量割引で定義された価格がオーダー内のそのアイテムに適用されます。

キュー (queue)

キューは、ユーザーに例外を配布するために設定されます。どのユーザーやユーザー・グループがそれぞれ異なる例外タイプを受信するかを、それらのタイプを割り当てることによって決定します。また、例外の優先度や、各キューに影響を与えることから状況により実行されるアクションを、設定することもできます。

キュー管理 (queue management)

特定のユーザーまたは例外タイプに対するユーザー警告キューの設定、およびユーザー通知のタイプの決定のために使用される仕組み。

クイック・アクセス (quick access)

最短のプロセスを使用して、オーダー、アイテム、または顧客に関する情報を得る方式。

見積 (quote)

見積とは、事前に決定されたアイテムのセットとそれらのアイテムの数量を、事前に決定された価格で購入し、指定日に配送することに対し、セラーとバイヤー間で結ばれる、法的拘束力のある合意のことを指します。見積は、結果として単一オーダーとなるか、オーダーが行われなければ指定日に満了になるかのいずれかになります。

案件 も参照してください。

第 18 章 R

RA

返品承認 (RA) を参照してください。

無線データ端末 (RDT) (radio data terminal (RDT))

携帯用またはトラックに取り付けられた無線ユニット、もしくは PDA のことで、無線経由でホスト・システムとの常時接続をオペレーターに提供します。データはバーコード・スキャナーおよびキーパッドで入力され、処理のためにホスト・コンピューターへ送信されます。

無線周波数 (RF) (radio frequency (RF))

無線ポータブル・データ端末 (PDT) は、電波の送受信を通して、倉庫管理システムとの間でデータの送受信を行います。倉庫に配置されるアンテナは、Sterling Warehouse Management System の受信機/送信機として動作します。

無線端末 (RFT) (radio frequency terminal (RFT))

倉庫での作業中にオペレーターがシステムと通信を行う、ポータブルなデバイス。無線周波数の送受信機です。

RDBMS

リレーショナル・データベース管理システム (Relational Database Management System) の略。

RDT

無線データ端末 (RDT) を参照してください。

リアルタイム在庫状況モニター (real time availability monitor)

e-コマースの企業では、リアルタイムの在庫状況指標がしばしば必要になります。そうすれば、在庫状況のスナップショットを、Sterling Selling and Fulfillment Foundation を常に呼び出すことなく顧客に提供できるようになります。これは、オーダーが行われた Web サイトではとても便利で、在庫がいつでも表示され、かつ変更されます。在庫状況指標の例としては、在庫あり、在庫少、在庫制限、バックオーダー/事前オーダー、在庫切れがあります。

リアルタイム承認 (real-time authorization)

支払方法がユーザー・インターフェースに追加されたときに、支払方法が有効かつ合計金額を支払うのに使用できることを、検証するプロセス。

理由コード (reason code)

特定のトランザクションを実行する理由を識別するために使用するコード。在庫の調整、オーダーの変更など、何らかのトランザクションを実行すると、システムはユーザーに、これらのトランザクションを実行する理由を表すコードを入力するよう要請します。入力された理由コードは、通常は監査に使用されます。

入荷 (receipt)

倉庫で受け入れたオーダー。製品を出荷するベンダー、倉庫、または製造ユニットは、受入側の倉庫に事前出荷通知 (ASN) を送ることができます。これには、出荷される製品の詳細、および出荷の到着予定日が含まれます。倉庫は、この ASN に対する受入書を記録および検証することができます。

「受入管理」機能により、ASN に対して予定される受入書、および到着済みの受入書の詳細を表示できるようになります。これらの詳細情報は、受入に向けたドック、ユーザー、容器のスケジューリング、およびストレージ・スペースの計画やその他の入荷計画の作業に役立ちます。受け入れるオーダーに対する受入書の記録は、ASN が Sterling Warehouse Management System で利用できないならば可能です。また、オーダーもしくは ASN の受入なく、製品を受け入れることも可能です。ASN を Sterling Warehouse Management System で作成するのは、お使いの倉庫で ASN に対する受入書を記録することが必須である場合のみにしてください。

受入ステータス (receipt status)

ある時点での受入プロセスの段階。

受入済みライセンス・プレート番号 (RLPN) (received license plate number (RLPN))

宛先で受け入れられた、ある特定のパレット、カートンまたはケース、およびその中身の、バーコード ID。

入荷 (receiving)

ベンダーからの出荷を荷降ろしして検証するプロセス。これには、ベンダーから出荷されたアイテムが到着したことを示す、Sterling Warehouse Management System への通知が含まれます。

入荷ノード (receiving node)

製品の出荷を受け入れる倉庫または配送センター。

受入作業シート (receiving work sheet)

ストアで受け入れるアイテムの入力に使用される、データ入力フォーム。

受取人番号または受入番号 (receiver # or receiving #)

倉庫を通じた物品の受入を追跡するために割り当てられた番号。受取人番号は、倉庫でのすべての受入に対して割り当てることができます。Sterling Warehouse Management System では、受取人番号で在庫の追跡が可能です。事前出荷通知 (ASN) も参照してください。

推奨明細 (recommended line)

顧客が購入に興味を示したアイテムに加えて顧客に推奨した、明細アイテム。

返金 (refund)

返品アイテムに対して顧客に返金をする行為。

地域 (region)

地域および地域スキーマとは、Sterling Selling and Fulfillment Foundation にてジオグラフィーを定義するためのビルディング・ブロックのことです。地

域とは、定義された地理上の領域のことです。地域となり得るのは、特定の郵便番号区域、町、市、州、州のグループ、さらには国のグループです。各地域はそれ自身で、別の地域のセットや、地域を形成する郵便番号のセットになることができます。地域は、組織により定義されます。

地域レベル (region level)

地域レベルにより、検索をより簡単にするために、地域が異なるカテゴリに分類されます。国、州、市、郡などの地域レベルは、組織がその地域を集約したいレベルに基づいて作成されます。また地域レベルにより、地域の階層や親子関係の作成もできるようになります。

地域スキーマ (region schema)

地域スキーマは、特定のジオグラフィーを定義する地域の完全セットを表します。地域スキーマは、階層化された地域のグループにより構成されます。地域スキーマは、組織により定義されます。地域スキーマは、リソース・プールおよび分配セットアップの定義において使用されます。

拒否理由 (rejection reason)

交渉プロセスにおける提案が受け入れられなかった特定の理由を識別するコード。

関連製品 (related items)

付属品または必須のパーツとして別のアイテムに関連付けられるものの、別々に販売されるアイテム。例えば、顧客がカメラを購入すると、ストアは、キャリング・ケースやバッテリーの購入オプションを提供できます。キャリング・ケースとバッテリーは、カメラに対する関連アイテムです。

関係タイプ (relationship type)

ノード間の関係および方向を定義するために使用されるタイプ。例、移動元ロケーション「DC」と移動先ロケーション「ストア」での「補充」。

リリース日 (release date)

履行するオーダーをスケジュールするにあたり十分な在庫があるなら、そのオーダーの出荷プロセスの開始を知らせる通知が倉庫に送信される時点が、リリース日になります。

ウェーブのリリース (release wave)

ウェーブに対するピッキング・タスクをオープンするトランザクション。

リモート・デスクトップ・プロトコル (RDP) (Remote Desktop Protocol (RDP))

ユーザーが Microsoft ターミナル・サービスをサポートするコンピューターと接続可能となる、マルチチャンネルのプロトコル。

再梱包アイテム (repack item)

ベンダーから受け入れ、出荷に当たり再梱包が必要なアイテム。

補充 (replenishment)

綿密かつコントロールされた計算とタスク管理の割り当てに基づいて、アクティブなピック・ロケーションに補給を行うプロセス。

情報依頼 (RFI) (request for information (RFI))

特定の主題に関するナレッジのやり取りを求める、正式な問い合わせ。

提案依頼 (RFP) (request for proposal (RFP))

プロジェクトの完了に向けた推奨事項のやり取りを求める、正式な問い合わせ。

リポジトリ (repository)

リポジトリとは、リソースに関する情報を取り出すためにアクセスすることが可能な、リソースの集合のことです。

予約 (reservation)

ある特定のオーダーに対して保留されている在庫アイテム。

予約ロケーション (reserve location)

ピック・ロケーションに補充するために使用される、資材の保管ロケーション。これらのロケーションに保管される資材は、ピッキングのためのものではなく、予約在庫としてのものです。

予約在庫 (reserve stock)

予約領域に保管される資材で、一般的にはアクティブ領域の補充のためのもの。

再出荷 (reship)

出荷されているにもかかわらずオーダー済みアイテムが届いていないと、顧客が報告してくることが時にはあります。このような状況で、そのアイテムは再出荷されます。

居住住所 (residential address)

人間が居住する任意の家、アパート、またはその他の住居。企業は、自宅から業務を行うことも可能です。たいていの場合、貨物運送会社は、配送が居住住所に行われようとする前に、予約を取るため顧客に連絡を行います。

再在庫 (restocking)

顧客によって返品されたアイテムを取り戻し、在庫に戻し置く目的で、会社が行うプロセス。

リソース (resource)

組織の役割に対して有効かつ使用可能な、すべての機能とトランザクション。

応答アクション (response action)

交渉に対する応答が 2 つの組織間で行われる際に実施される特定のアクションを、識別するコード。

リソース・プール (resource pool)

リソース・プールとは、配送サービスまたは提供サービスの遂行のために識別される、リソースの論理的な集合のことです。

返品 (return)

顧客に出荷され、さまざまな理由 (物品の損傷、不正なアイテム) で顧客により戻された製品。

返品承認 (RA) (return authorization (RA))

返品された製品に適用される返品番号。製品が倉庫に戻されると、倉庫は製品の在庫処置に向けて、受入、品質管理 (QC) 検査、およびその他の業務を実行します。返品された製品の受け入れに関連する業務は、返品物流モジュールにある Sterling Warehouse Management System の一部です。

返品回避 (return avoidance)

アイテムの価格マッチか、顧客への譲歩のいずれかにより、返品を回避する行為。

返品処分 (return disposition)

返品されたアイテムの製品分類および在庫ステータスを判定する、処分コード。

返品資材承認 (RMA) (return material authorization (RMA))

顧客からの返品オーダーに割り当てられる、識別制御番号。

返品方法 (return method)

対応するエンタープライズにアイテムを返品するために顧客が使用する方法。

投資収益率 (ROI) (return on investment (ROI))

製品またはサービスのコストと比較して、その製品またはサービスから得られる収益の認知量。

返品ピックアップ・サービス (return pickup service)

返品ピックアップ・サービスは、顧客がアイテムを返品したい場合に、顧客からピックアップを行うサービスを定義する目的で使用されます。

返品ポリシー (return policy)

エンタープライズにより、アイテムの返品を目的に定義されるポリシー。例えば、「このアイテムの返品は許容する」または「このアイテムの返品は許容しない」。

返品理由 (return reason)

アイテムが返品される理由を識別するコード。

返品タイプ (return type)

実行される返品のタイプを識別するコード。

返品物流 (reverse logistics)

必要ならば修理し、製品を販売可能な状態に戻すことを目的に、顧客から返品されたオーダーを管理およびコントロールする方法。

Sterling Selling and Fulfillment Foundation では、返品プロセスの構成を簡素化するために使用されるアプリケーション・コンポーネントです。IBM Sterling Reverse Logistics を使用して、返品ビジネス・ルールにアクセスすることができます。

返品物流パイプライン (reverse logistics pipeline)

必要ならば修理し、製品を販売可能な状態に戻すことを目的に、顧客から返品されたオーダーの管理およびコントロールに必要なトランザクションのフロー。

修正 (rework)

損傷または不正な梱包を理由に、顧客の仕様に合わないアイテムを修復すること。

RF

無線周波数 (RF) を参照してください。

RFI

情報依頼 (RFI) を参照してください。

RFP

提案依頼 (RFP) を参照してください。

RF システム (RF system)

データの送受信を Sterling Warehouse Management System から無線信号を通して行う無線システム。

RLPN

受入済みライセンス・プレート番号 (RLPN) を参照してください。

RMA

返品資材承認 (RMA) を参照してください。

ROI

投資収益率 (Return on Investment) の略。

役割 (role)

組織が担う立場であり、特定のハブに関連付けられる他のすべての組織によって認識されるものです。Sterling Selling and Fulfillment Foundation では、ハブ、エンタープライズ、バイヤー、セラー、運送会社の役割がサポートされます。

RPS

陸上小包サービス (Roadway Parcel Service) の略。

ルーティング (routing)

出荷の配送方法に関する判定。ルーティング・プロセスの結果は、存在する集合・混載に出荷が割り当てられたか、その出荷に対して新規の集合・混載が作成されたかのいずれかです。

ルーティング・ガイド (routing guide)

ルーティング・ガイドとは、出荷がどうルーティングされるか、およびどの運送会社やサービスが使用されるかを決定する、条件のリストのことです。ルーティング・ガイドには、有効期間と、適用時期の条件があります。これらの条件は、運賃条件および部門に基づきます。

ルーティング・ガイド明細 (routing guide line)

各ルーティング・ガイドにはルーティング・ガイド明細のリストが含まれ、それぞれには運送会社、サービス、および出荷モードの選択に対する詳細条件が記述されています。条件には、次のものが含まれます。

- 出荷の出荷元および宛先。
- 任意の運送会社サービス要請
- 出荷そのものの特性。重量、ボリュームなど。

ルール (rule)

ユーザー定義の固有 ID コードで、特定の設定を定義するために Sterling Warehouse Management System で使用されます。Visual Modeler において、ルールが示すのは、技術要件またはビジネス・ルールを実施するためにモデル階層のいくつかの部分に関連付けられる制約です。組み合わせの選択を制約する目的で、モデルにルールを追加することができます。

第 19 章 S

安全係数 (safety factor)

時には、人間あるいはコンピューターによって正確に計算ができないものがあります。そのような場合に、予見できない事情を考慮する目的で、値を追加します。例えば、6 月 15 日までに配送を行う出荷を、ある人が行いたいとします。そこで、輸送に 3 日かかることを見積もり、6 月 12 日までにそれを出荷できればよいと考えます。しかし、予報で悪天候が予想されていれば、「安全係数」として 1 日を追加し、6 月 11 日にそれを出荷するようになります。

セールス組織 (sales organization)

製品およびサービスの販売と流通を担当する組織。

SAM

標準許容分数 (SAM) を参照してください。

同一起点ポリシー (Same Origin Policy)

このポリシーのもとでは、あるドメインから発信される HTML 文書またはスクリプトは、別のドメインからの文書の変更を許可されません。これにより、データの盗用または迷惑なトランザクションの発行を目的に、あるドメインまたはサイトからの悪意のあるコンテンツが別のドメインの HTML 文書にロードされることが防止されます。プロトコル、ホスト名、ポートが同一であれば、ページ要求は同一起点ポリシーに従います。

保存した検索 (saved search)

対応する検索条件および検索結果とともに保存された検索。保存した検索により、ある特定のエンティティまたはエンティティのセットを検索したたびに同一の条件を入力しなければならないことがなくなり、時間の節約ができます。

SCAC

標準運送会社アルファ・(または会計) コード (SCAC) を参照してください。

スケジューリング (scheduling)

単一ノードまたは複数ノードに、オーダーまたはサービス要請を履行するのに十分な在庫あるいはキャパシティーがあるかを判定するプロセス。

スケジューリング・ルール (scheduling rules)

出荷、在庫流通、およびノード・プリファレンスをスケジュールするビジネス・ルール。

SCM

出荷容器マーキング (SCM) を参照してください。

SCM は、サプライ・チェーン・マネジメント (Supply Chain Management) の略としても使用されます。

セキュリティー・グループ (security group)

チーム を参照してください。

セキュリティー管理 (security management)

ユーザーおよびユーザー・グループへ、リソースへのアクセス権限を与えるために使用される仕組み。

SED

出荷者輸出申告 (SED) を参照してください。

セグメント・タイプ (segment type)

在庫セグメントとは、優遇顧客のグループからの要求を満たすために取り置かれた、一定量の在庫のことです。これらのセグメントは、タイプにより分類されます。

セグメンテーション (segmentation)

特定タイプまたは特定グループの顧客向けに、特定数量の在庫アイテムを取り置くプロセス。

セラー (seller)

エンタープライズまたは他のバイヤー組織に製品を供給する組織。

セラー資格 (seller entitlement)

エンタープライズはセラーの資格を定義し、カタログ内のカテゴリーへの他の組織のアクセスを認可または制限します。カタログ組織である企業のみ、セラーの資格を定義できます。また、対応するカタログ組織を自身のカタログ組織として指定しているエンタープライズおよびセラーに対してのみ、セラーの資格を定義することができます。

販売カタログ (selling catalog)

販売カタログとは、アイテムの販売を促進するために編成された、アイテム・グループの階層です。一般に、販売カタログは Web チャンネル・カタログとして顧客に表示されます。したがって、販売カタログの構造は通常、複数の層を伴う深いものになります。

組織は、任意の数の販売カタログを定義することができます。ただし、ある組織に対して一度にアクティブにできる販売カタログは、1 つのみです。

シリアル番号 (SN) (serial number (SN))

シリアル番号トラッキングが必須である場合に、アイテムに関連付けられた、SKU 単体ごとの固有 ID。

サービス (services)

サービスにより、Sterling Selling and Fulfillment Foundation と外部システムとの間のビジネス・プロセス・フローが定義されます。

サービス・キャパシティー (service capacity)

サービス要請を履行するためのリソースの見込み量。

サービス定義フレームワーク (service definition framework)

Sterling Selling and Fulfillment Foundation とサード・パーティーのアプリケーションとの間でデータを転送し、そのデータを各システムが読み取れるフォーマットに変換するロジックの構成体。ロギングおよび例外の処理も行います。

サービス指示 (service instruction)

サービス指示とは、サービスに関連付けられる特別な表記のことです。

サービス・アイテム (service item)

カタログ組織によってアイテムとして定義される、配送サービスおよび提供サービス。これらのサービス・アイテムは、カタログ組織を共有するすべての組織で利用可能です。

サービス・レベル (service level)

ある特定のサービス・タイプの複雑さを示す目的で、各サービス・タイプに割り当てられる ID。

サービス・オプション (service option)

追加のキャパシティー要求や追加コストを、対応するサービスに加える目的で、サービス・オプションが配送サービスまたは提供サービスに関連付けられます。

サービス・プロバイダー判定 (service provider determination)

サービス・プロバイダーを検索し、サービス・デリバリーのスケジューリングをするためのリソース・キャパシティーがあるかどうかを確認するために使用されるプロセス。

サービス・スキル (service skill)

サービス・スキルとは、サービスに必須となるスキルのことです。例えば、電気工事は、取り付けサービスに必須のスキルです。

サービス・スロット (service slot)

配送サービスまたは提供サービスが完了となるまでの間の時間範囲。サービス・スロットは、開始時刻と終了時刻で識別されます。

サービス・スロット・グループ (service slot group)

複数のサービス・スロットの集合。

サービス・スロット・プリファレンス・タイプ (service slot preference type)

顧客は、サービスを完了させたい時間範囲で、タイム・スロットのプリファレンスを指定できます。各顧客に対し、プリファレンスの種類も指定される必要があります。プリファレンス・タイプは、ハードまたはソフトのいずれかになります。ここで、ハードとなるのは、指定されたタイム・スロット内で顧客がサービスを絶対に実行させなければならないときであり、ソフトとなるのは、顧客が多少フレキシブルで、その時間フレーム内でサービスを実行させる必要はないものの、その間にサービスを完了させておきたいときです。

サービス・スロット・スパンニング (service slot spanning)

隣接するスロットおよびシフトを考慮することにより、サービス・リソースの使用可能性を判定するプロセス。

サービス・タイプ (service type)

類似した配送サービスまたは提供サービスをグループ化するために使用される ID。配送サービスのキャパシティー計算に使用することが可能です。

決済された数量 (settled quantity)

支払いが受領されたオーダーの数量。

シフト終了時刻 (shift end time)

シフトとは、日のうちで作業者のグループが働く期間のことです。シフト終了時刻で、シフトが終了する時刻が表されます。

シフト開始時刻 (shift start time)

シフトとは、日のうちで作業者のグループが働く期間のことです。シフト開始時刻で、シフトが始まる時刻が表されます。

出荷通知 (ship advice)

オーダーが出荷ノードにいつ送信されるかを指定する通知。

出荷ノード (ship node)

出荷または製品を配送する倉庫、もしくは配送センター。

出荷 (shipment)

1 つまたは複数の顧客オーダーからなり、同一のトラックで同一の出荷先住所へまとめて送信すべく収集される、アイテムのグループ。

出荷容器マーキング (SCM) (shipment container marking (SCM))

出荷容器マーキング (SCM) は、通常はバーコード形式で、パレットに対する ID として利用します。

出荷グループ (shipment group)

倉庫では、配送される出荷はグループ化することができ、それによりピッキングと梱包の効率をよりよくすることが可能になります。Sterling Selling and Fulfillment Foundation にはいくつかのグループ化方法 (出荷グループ) があり、それを基に、最適なグループ (ウェーブ) を作成することができます。

荷の明細 (shipment line)

アイテムの詳細および数量を指定する、出荷の明細。

出荷モード (SM) (shipment mode (SM))

アイテムを出荷するさまざまな手法のこと。一般的には、満杯の小口貨物 (TL)、小口貨物未満 (LTL) および小包があります。

出荷モード・セットアップ (shipment mode setup)

出荷モードを示す共通コードをセットアップするために使用される仕組み。

出荷者 (shipper)

確認済みの集合・混載のことで、ピッキング向けにそれに割り振られる在庫を持ちます。

注: ピック・チケットおよび ASN は、あるインスタンスにおける出荷者と同義です。

出荷者ステータス・コード (shipper status codes)

出荷者または ASN を定義するために使用するコード。顧客の要求に従って、コードの説明を設定することができます。

出荷者輸出申告 (SED) (shipper export declaration (SED))

米国からの物品の輸出に必要となる通関資料。

出荷カレンダー (shipping calendar)

出荷をスケジュールし、出荷がノードの稼働時間内でのみスケジュールに入られているようにするために、出荷ノードによって設定されるカレンダー。

ショッピング・カート (shopping cart)

e-コマース Web サイト上にあるカートのことであり、ユーザーはアイテム購入の前に、アイテムをこれに追加します。

不足出荷 (出荷不足) (short ship or ship short)

通常は不足を理由に、まだ完了ではない状態で顧客へオーダーを出荷する行為のこと。

過少ピック容器 (short picked containers)

出荷容器に梱包するのに十分な在庫がない場合、そうした容器および出荷は過少ピックと呼ばれます。追加した在庫を容器に梱包するようシステムに要求するか、容器の容器詰め数量を変更して不適切な在庫を理由にバックオーダーすることにより、過少ピック容器を手動で解決することが可能です。

不足分解決 (shortage resolution)

手動または自動のいずれかで、検出された在庫不足を解決する行為のこと。在庫不足は、追加数量分のオーダーを行うか、在庫不足のアイテムに対して行ったオーダーのいくつかを後日に取り消すことによって、解決することができます。

シュリンケージ (shrinkage)

盗難や紛失による在庫の縮小を意味する業界用語。

シュリンク・ラップ (shrink wrap)

資材をプラスチックで覆い、そのプラスチックに熱をあてて縮ませることにより資材を包装および密封する手法。

この手法は、輸送もしくは保管の間の保護として、および安全なシーラントとして使用されます。

単一オーダー・ピッキング (single order picking)

一度に 1 つのオーダーに対してアイテムがピックされるピッキング方法。

SKU

在庫管理単位 (SKU) を参照してください。

SKU 相互参照 (SKU cross referencing)

国際取引商品コード (GTIN) などの単一のメカニズムを介して、サポート (参照) される複数のカタログで、アイテムの SKU 番号を定義するプロセス。

SKU マスター (SKU master)

SKU 関連の条件を設定するための、メインのシステム構成画面。

スロット (slot)

サービス・スロット を参照してください。

スロット・プリファレンス・タイプ (slot preference type)

サービス・スロット・プリファレンス・タイプ を参照してください。

スロット・スパンニング (slot spanning)

サービス・スロット・スパンニング を参照してください。

SM

出荷モード (SM) を参照してください。

SN

シリアル番号 (SN) を参照してください。

ソート・ライン (sort line)

各カートンをスキャンし、その最終宛先を判別して、カートンをその宛先に送るコンベヤーのパスへ振り向ける、自動コンベヤー・システムのセクションのこと。

ソート方法 (sort strategy)

倉庫では、運送会社、バイヤーなどに基づいて出荷を分別するよう計画します。出荷される複数の容器がグループ化され、まとめて出荷されるように、ソートが行われます。

ピック中のソート (sort while pick)

ピック中のソートとは、ピックを行う人が複数の出荷に対して数量をピックし、そのピックされた数量を複数のカートンまたは通箱へソートするプロセスのことです。

仕分け (sortation)

最終宛先によってアイテムを分別する行為のこと。ソート・ラインを使用した仕分けシステムによって実行されます。

仕分けシステム (sortation system)

仕分け処理のスキャンと振り分け、およびソート・ラインのコントロールを行う、コンピューター化されたシステム。

ソーシング (sourcing)

製品ソーシング を参照してください。

ソーシング分類 (sourcing classification)

カスタマイズ可能な属性で、出荷、配送サービス、提供サービス、調達に対してどのソーシング・ルールが使用されるべきかを決定するために使用されます。

ソーシング・ルール (sourcing rules)

製品、製品分類、出荷先地域、およびその他のパラメーターに基づき、製品またはサービス要請のソーシングに対して、どのノード、外部組織、またはノードのグループが考慮されるべきかをコントロールするルール。

特別処理 (special handling)

法律、顧客要求、または会社ポリシーにより必要とされる、資材の取扱手順。特別処理が必要なアイテムには、例えば、危険物、壊れやすいアイテム、または高価なアイテムを含めることができます。

特定リソース・キャパシティー (specific resource capacity)

ある特定の日付範囲に対し、特定の曜日とタイム・スロットの組み合わせで使用可能なリソース。

分割明細 (split line)

オーダー明細は、複数の明細に分割が可能です。その理由は、部分在庫が存在し、残数量は類似のアイテムで代替される必要があったためです。

スタックされたバーコード (stacked barcode)

行番号の ID で水平にスタックされたバーコードで、スタックされた行数 (2 から 8) が表示されます。全ブロック横断で上部から下部、または下部から上部へスイープすることにより、任意の順序で複数のバーコードのスキンを許容します。また、コード 16K またはコード 49 のような「2 次元」バーコードとも呼ばれます。

標準許容分数 (SAM) (standard allowable minutes (SAM))

倉庫では、アクティビティーのすべての変数に対して、標準許容分数 (SAM) を定義します。SAM 値は、各アクティビティーの時間および動作の詳細な研究を行った上で決定されます。これには、受入、パレットの移動、ケース補充、および特別チケットが含まれます。

標準運送会社アルファ・ (または会計) コード (SCAC) (standard carrier alpha (or Accounting) code (SCAC))

各登録運送会社に与えられる、グローバルに識別するコード。世界のどこにあってそのコードを所有する運送会社を特定する、固有のコードのこと。

標準リソース・キャパシティー (standard resource capacity)

ある特定の日付範囲に対し、各曜日とタイム・スロットの組み合わせでの、リソース・プールの見込み。

ステーション (station)

Sterling Warehouse Management System では、ステーションによりアクティビティーが実行される場所が定義されます。VAS、返品、梱包、積荷目録作成などの作業はステーションに関連し、それに関連付けられる機器やデバイスを示します。

統計スキーマ (statistics schema)

アプリケーションに関する統計を含むデータベース。これは、特定のバージョンのアプリケーション用に存在するすべてのコロニーによって共有されています。

ステータス (status)

文書が取る過渡的な状態のことで、文書がパイプラインを移動するのとともに受け渡されます。

Sterling Order Management

さまざまなタイプのオーダーの履行に対するビジネス・プロセスを管理する、ソフトウェア・ソリューション。Sterling Order Management を使用して、価格設定およびアクセスのオーダー・フルフィルメント・ルールを構成することができます。

Sterling Sensitive Data Capture Server

Sterling Selling and Fulfillment Suite に組み込み、クレジット・カード番号およびストアード・バリュー・カード番号を保護するアプリケーション。

トークン化 も参照してください。

Sterling Transportation Management System

「サプライ・チェーン実行」グループ化のもとで動作する、(多くの場合 Web にホストされた) 操作ソフトウェアのカテゴリの 1 つで、関連するアクティビティとともにさまざまなモードで物流管理を補助します。関連するアクティビティには、次のものが含まれます。出荷ユニット管理、入荷・出荷および社内出荷の配送スケジューリング、モデリングとベンチマーク、レート管理、データベース保守、船荷証券の生成、集合・混載計画と最適化、運送会社またはモードの選択、計上と適正化、運賃請求の監査と支払い、紛失および損傷の請求処理、労務計画と作成、文書化管理 (特に国際出荷が含まれる場合)、サード・パーティー・ロジスティクス。

Sterling Warehouse Management System

より有効で、自動化された在庫トラッキングと、合理化された労務管理を提供することにより、操作の負担を最小化したソフトウェア・プログラム。Sterling Warehouse Management System は、ホスト・システムから情報を送受信します。その上で Sterling Warehouse Management System は、高負担の作業を行っている作業員に対して、受入、格納、移動、VAS、ピック、梱包、出荷タスクを提案し、無線 (RF) 携帯端末を通して作業員とやり取りをします。作業員は、数やロケーションなどの製品情報を、Sterling Warehouse Management System へ送信し、従来の倉庫管理手法を使用するよりも速いターンアラウンド・タイムで、システムが提案したタスクを実行することができます。

在庫管理単位 (SKU) (stock keeping unit (SKU))

それぞれの異なるパーツに固有 ID を割り当てる、パーツの番号付けの体系。

在庫補充オーダー (stock replenishment orders)

在庫レベルを補充する目的で作成される入荷オーダー。

配送停止要求 (stop delivery request)

キャンセル不可のステータスに達した後でも、アイテムが顧客に配送または出荷されるのを取りやめることができる要求のこと。

保管ロケーション (storage location)

資材の保管に使用される、ある特定のスペース (フロア・スペース、棚、ラック)。それぞれの保管ロケーションには、倉庫管理システムおよび倉庫のオペレーターに通知されている、独自の ID があります。

保管タイプ (storage type)

SKU に関連付けられるユーザー定義コードで、SKU のタイプを区別するために使用されます。保管タイプは、特定の SKU タイプが倉庫の特定の保管領域に確実に送られるようにするために、使用することができます。

ストアード・バリュー・カード (SVC) (stored value card (SVC))

構成可能な支払タイプで、資金が利用可能なカードを表します。SVC の例として、ギフト・カード、従業員カード、プリペイド・カード、商品返品カード、電子ギフト・カードなどがあります。

ストアフロント (storefront)

エンタープライズおよびセラーの役割を持ち、それに関連するテーマを持つ組織のこと。

定型化アイテム (stylized item)

子アイテム を参照してください。

サブカタログ組織 (subcatalog organization)

サブカタログ編成とは、あるカタログ組織のカタログ内のアイテムが使用可能なエンタープライズのことで、これらのアイテムは、企業の Web サイトを通して表示およびオーダーができます。

交換品の関連付け (supersession association)

交換品の関連付けを設定することにより、オーダーされたアイテムが一連のアイテムで置き換えられることを理解できます。アイテムは、その有効日が過ぎた時点で置き換えられます。

同期サービス (synchronous service)

呼び出し元のアプリケーションに対する出力または応答のいずれかを提供する、サービス定義フレームワークのサービス。呼び出し元のアプリケーションは、このサービスからの応答を待ちます。

システム管理 (system management)

Sterling Selling and Fulfillment Foundation のコンポーネントで、システム全体を通じて使用されるプロトコル・コード、文書コード、ロケール・ルールを定義するために使用されます。

ストアード・バリュー・カード (SVC) も参照してください。

第 20 章 T

タグ管理 (tag controlled)

タグ番号を発行して、倉庫で在庫を追跡する方式。

タグ番号 (tag number)

同じロット属性を共有するアイテムを識別するために使用される在庫属性。

タスク (task)

管理者によりオペレーターに割り当てられるか、Sterling Warehouse Management System により提案されるアクション。移動、格納、ピック・タスクなど。

タスク・キュー (task queue)

バックグラウンドで動作するエージェント、およびそのタスク・キューからの処理入力により、保留タスクがピックアップされる領域。

タスク・キュー・レコード (task queue record)

タスク・キュー表内のレコード。このレコードは通常、エージェントによりピックアップが必要な保留タスクを表します。

タスク・タイプ (task type)

倉庫内の各アクティビティー (受入、格納、ピッキング、補充など) には固有の特性があり、特定の操作手順が要求されます。タスク・タイプとは、一連の関連タスクを遂行するこれらのアクティビティーのグループのことです。

Sterling Warehouse Management System は、タスク・タイプのレベルでのコントロールを提供して、タスク生成や実行を制御します。コントロールには、タスクがバッチ処理される必要があるか、ドロップオフ・ロケーションを通るか、どのピック方法が使用されるか、システムによってタスクがコントロールされるか、ユーザーがタスクに要求するか、が含まれます。

税金名 (tax name)

オーダーやインボイスに関連する、特定のタイプの税。

チーム (team)

チームとは、共通のデータ・アクセス要件を持つユーザーの集合のことです。チームは、特定の伝票種別、エンタープライズ、出荷ノード、および顧客にアクセスできます。

チーム割り当て (team assignments)

チームを顧客に割り当てる行為のことで、それにより、そのチームのメンバーは個別に、顧客および顧客のオーダーに関する詳細情報にアクセスができるようになります。

端末 (terminal)

データ入力、データ照会、タスク割り当ての受信のためにシステムとやり取りを行う目的でオペレーターが使用する、RF デバイスまたは PC モニター。

サード・パーティー・ロジスティクス (3PL) (third-party logistics (3PLs))

倉庫管理、輸送、委託製造などの、一定範囲のアウトソーシング・サービスを提供する会社。

チケット (ticketing)

出荷前に特別な顧客チケットまたはラベルをカートンに適用し、顧客要求に適合させるタスク。

付加価値サービス (VAS) も参照してください。

階層型オーダー (tiered order)

別のオーダーの明細から作成された、または別のオーダーの明細の結果であるオーダー。

時間トリガー・トランザクション (time-triggered transaction)

スケジュールされた間隔で実行されるトランザクション。Sterling Selling and Fulfillment Foundation では、時間トリガー・トランザクションはエージェントとも呼ばれます。

TL

小口貨物 (TL) を参照してください。

宛先 (TO)

転送オーダー を参照してください。

トークン化 (tokenization)

クレジットカード番号などの機密データを固有のトークンに置き換える処理。機密データは、外部のポータルに安全に保管されます。トークンを元の値に戻すには、その外部ポータル・システムに問い合わせる以外に方法はありません。

注: トークン化と暗号化は、機密データを保護する方式としては別々のものです。暗号化 も参照してください。

トップオフ補充 (top-off replenishment)

最小・最大補充を補完する補充方式。トップオフ補充はまた、予約済みロケーションの在庫をきっかけにした動作もします。ただし、在庫が最小 (トリガー・) レベルを下回ったときに補充タスクを作成するのではなく、システムは、在庫が最大 (キャップ・) レベルを下回ったときに補充タスクを作成します。

ミニマックス (最小/最大) も参照してください。

通箱 (tote)

ばら、または単一アイテムの輸送のための、丈夫で再使用可能な容器。

通箱 ID (tote id)

通箱の固有 ID。

TPC

トランザクション処理性能評議会 (Transaction Processing Council) の略。

トレース (trace)

コンピューター・ソフトウェア・コードがデータを処理する様子に関する情報を、詳しく取得できるようにする仕組み。通常は、トレースをオンにしてトラブルシューティングのための情報を詳細に集めることができます。

トラッキング番号 (tracking number)

運送会社の輸送プロセスを通して出荷 (通常は小包) の輸送状況を追跡するために使用される、一般運送会社により割り当てられた識別番号。

トランザクション (transaction)

追跡が必要な、アプリケーション・コンソール内に出現するもの。このトランザクションは、オーダー、在庫の変更、返品、支払い承認、その他の多くのシステム・イベントに関連付けることができます。作成されたオーダー、在庫モニター、および出荷通知は、トランザクションの例です。

トランザクション・スキーマ (transaction schema)

トランザクション・データを含むデータベース。コロニーごとに 1 つのトランザクション・スキーマが存在し、そのコロニー内のすべてのエンタープライズにより共有されます。

トランザクション依存関係 (transaction dependency)

トランザクション依存関係により、アイテム分類、アイテム ID、サービス・タイプなどに基づいて、履行の複雑なシナリオに適用可能なルールをユーザーが定義できるようになります。

これらのルールで、指定された条件 (同一オーダーの他の明細に適用できる条件) が満たされるまでオーダー明細は処理しないということを、トランザクション依存関係に把握させることができます。

トランザクション・ルール (transaction rules)

システム全体において発生する各種トランザクションに関連付けられるビジネス・ルールおよび共通コード。割り当てルール、オーダー・コンソールに対する検索条件、および各種ルールを設定することができます。

転送オーダー (transfer order)

マルチ・プラント環境で、ファシリティー間での在庫の移動のために使用される文書。

調達転送オーダー も参照してください。

転送オーダー・インボイス (transfer order invoice)

転送オーダーに対する数量、価格、出荷料などを記述した、個条書きの物品リスト。

輸送日数 (transit days)

出荷のピックアップと配送の間にかかる、算定された日数。

通過時間 (transit time)

出荷された製品が宛先に到着するのにかかる時間。

ごみ箱コンベヤー (trash conveyor)

空のカートンや梱包資材をごみ収集エリアへ移送するのに使用される、区別されたコンベヤー。一般的に、アイテムを再梱包するためにバンダーのカートンを壊す作業で使用されます。

小口貨物 (TL) (truck load (TL))

ある出荷先ロケーションへ輸送される、満載のトラックまたはトレーラー。

2 ステップ格納 (または 2 ステップ移動) (two step putaway (or two step movement))

2 つの別々のマテハン機器の使用が要求される格納または移動タスクのことで、すなわち、タスクを遂行するのに 2 ステップが必要になります。例えば、パレットをラック通路の奥へ移送するのにパレット・ジャッキを使用することができますが、そのパレットをラックの上に持ち上げるのにフォークリフトが必要になることがあります。システムはこの場合、パレット・ジャッキのオペレーターにパレットをドロップオフ・ロケーションへ運ぶよう指示し、フォークリフトのオペレーターにパレットをドロップオフ・ロケーションからピックアップするよう指示する、2 ステップを計画して設定します。

ドロップオフ・ロケーション も参照してください。

第 21 章 U

UCC

Uniform Code Council の略。

UPC

汎用製品コード (UPC)。

アップロード (upload)

ユーザー・コンピューター・システムからホスト・コンピューター・システムへ、データを送信する電子処理。

UPN

汎用製品番号 (Universal Product Number) の略。

UPS

United Parcel Service の略。

単位 (UOM) (unit of measure (UOM))

製品を計測する方法。

汎用製品コード (UPC) (universal product code (UPC))

個々の消費者製品を識別する番号およびバーコード。UPC コードは 2 つの部分から構成されています。最初の部分は製造業者を示し、2 番目の部分は製品を示します。

受入取り消し (unreceive)

受入時に発生したエラーを訂正するための、在庫受入数量の調整。

上位製品販売 (up-sell)

顧客が当初検討していたアイテムよりも高性能なアイテムまたは上位のアイテムを顧客に勧めること。

ユーザー (user)

ハブ環境内で責任を持つ場所に応じて、ハブ管理者や顧客サービス担当者などの特定のタスクが割り当てられた個人。

ユーザー制約 (タスク管理) (user constraint (Task Management))

ユーザー制約は、作業タイプ、倉庫ゾーン、またはユーザー・タスクの参照を指定します。割り当てられた制約に基づいて、Sterling Warehouse Management System は、それぞれのユーザーにタスクを提案します。

ユーザー EXIT (user exit)

処理を制御するためにユーザーが特別なルーチンを挿入できる、アプリケーション内のポイント。

ユーザー・グループ (user group)

複数のユーザー名が関連付けられたユーザー定義名またはシステム ID。個々のユーザー・プロフィールを変更する必要なしに、ユーザーに対して広範な構成変更を可能とします。

ユーザー・プロフィール (user profile)

ユーザー認証の詳細およびアクセス権限をここで指定します。

ユーザー・トリガー・トランザクション (user-triggered transaction)

Sterling Selling and Fulfillment Foundation のユーザー・インターフェース、構成済み警告キュー、または E メール交換で行われるユーザー・アクションに基づいて実行されるトランザクション。

第 22 章 V

付加価値サービス (VAS) (value-added services (VAS))

Sterling Warehouse Management System の VAS によって、手動で作成された作業オーダー、キット作成のためのホスト・システム上での作業オーダーの管理が可能になります。作業オーダーのパッケージは、出荷前にパッケージを必要とする SKU に作成されます。作業オーダーのキット化は、部品表 (BOM) を持つキット用です。そのようなキットは、コンポーネント SKU を処理することによって作成されます。

VAS を使用して、作業オーダー用の移動を印刷、延期、リリース、キャンセル、および作成するための指示の作成、リスト、照会、追加を行います。また、VAS を使用して、キット化のための組み立ての BOM を変更したり、キットをコンポーネント・アイテムに分解することもできます。

付加価値販売店 (VAR) (value-added reseller (VAR))

機能または特定の追加コンポーネントを既存の製品に追加し、特定の顧客基盤に再販売するセラー。

差異タスク (variance tasks)

- 1 番目の棚卸で不一致があるアイテムのロケーションについて作成された、
- 2 番目のステップの棚卸タスク。

VAS

付加価値サービス (VAS) を参照してください。

VAR

付加価値販売店 (VAR) を参照してください。

製品回転 (velocity)

個々の SKU の回転率を指します。速い回転率で迅速に販売する、より高い製品回転の SKU は、高い製品回転のアイテムと言われます。高い製品回転のアイテムは、通常、低い製品回転のアイテムよりも出荷ドックに近く保管され、最も頻繁にピックされるアイテムへの移動距離を短縮します。

製品回転コード (velocity code)

各 SKU の製品回転を識別するために、Sterling Warehouse Management System で使用するコード。Sterling Warehouse Management System は、ロケーションの選択でこのコードを使用して、高い製品回転のアイテムが、低い製品回転のアイテムよりも出荷領域に近く保管されるようにします。

ベンダー (vendor)

オーダーした資材を供給する外部会社。ユーザーは、ベンダーから資材を受け取ります。その後は、ユーザーが顧客にとってのベンダーになります。

VICS

Voluntary Inter-industry Commerce Standards の略。

VMI

ベンダー在庫管理方式 (Vendor Managed Inventory) の略。

音声アプリケーション (voice application)

これは、音声ベースのタスク実行用に Sterling Warehouse Management System で使用される、サード・パーティーの音声アプリケーション・プロバイダーを表します。

音声入力 (voice input)

倉庫ユーザーによる、音声プロンプトに対する応答。

音声インスタンス (voice instance)

サード・パーティーの音声アプリケーションをホストするサーバーを表します。1 つの音声アプリケーションに、複数のインスタンスを定義できます。ただし、出荷ノードに関連付けることができるインスタンスは 1 つのみです。

音声ピック (voice picking)

この用語は、一般的に、倉庫内でのピック・アクティビティーに関連して使用されます。倉庫ユーザーは、ヘッドセットを介して音声で指示を受け取り、アクションを確認したことを音声で返します。

音声プロンプト (voice prompt)

これは、倉庫ユーザーに出される Voxware 生成の音声指示です。

音声ワークフロー (voice workflow)

要求する倉庫の操作を表すアクティビティーおよび音声ベースのダイアログのフローです。音声ワークフローは、VoxStudio で設計されます。

第 23 章 W

WAN

広域ネットワーク (WAN) を参照してください。

倉庫および工場 (warehouses and plants)

商品が製造される、または流通のために保管される、物理ロケーション。

WAS_HOME

WebSphere® アプリケーション・サーバーのインストール・ディレクトリ。

ウェーブ (wave)

明確に定義された開始ポイントと停止ポイントを持つ作業単位。1 つのウェーブは、ピック、梱包、出荷または補充を指します。一般的に、ウェーブは、限られたリソースを順序どおりに使用します。例えば、出荷のウェーブは、ケースに使用できる出荷ドック・スペースを埋めるオーダーのセットとして定義されます。ピックのウェーブは、出荷のウェーブに必要なピッキングを指します。

ウェーブ・サイズの制約 (wave size constraint)

ウェーブに設定できる出荷の数量、出荷の容積などの上限。

運送目録 (way bill)

あらゆる小包を識別するための、小包配送業者 (FedEx、DHL など) の固有 ID。

重量 (weight)

実際の重量、および予定重量 を参照してください。

許容重量 (weight tolerance)

予定重量と実際の重量の間の差異の許容量。

広域ネットワーク (WAN) (wide area network (WAN))

都市や国など、広域にわたって専用の高速データ回線を介して接続された、コンピューターまたはローカル・エリア・ネットワーク (LAN) のグループ。

ローカル・エリア・ネットワーク (LAN) も参照してください。

Windows ターミナル・サーバー (Windows Terminal Server)

Microsoft ターミナル・サービスのサーバー・コンポーネント。ターミナル・サーバーは、クライアントの認証をサポートし、アプリケーションをリモートで使用できるようにします。また、クライアントに提供されたアクセス・レベルに基づいて、クライアントのサーバーへのアクセスに制限します。

WIP

仕掛品 (WIP)。

WLS_HOME

WebLogic のインストール・ディレクトリ。

WO

作業オーダー (WO) を参照してください。

仕掛品 (WIP) (work in process (WIP))

タスクを完了するために必要なステップが進行中ではあるが、まだ完了していないことを示すステータス。

作業オーダー (WO) (work order (WO))

付加価値サービス (VAS) では、作業オーダーは、作業を実行するために必要な作業、資材、保留された追加パッケージ指示、および作業時間を指定した制御文書のことです。

作業タイプ (work type)

タスク・タイプ を参照してください。

ワークステーション (workstation)

ジョブに関連付けられたタスクの実行に必要なツールを備えた、オペレーターに割り当てられた特定のコンピューターまたはワークスペース。

第 24 章 X

XML

Extensible Markup Language の略。Standard Generalized Markup Language (SGML) のサブセットで、文書をどのように構築するかを決定します。共通の情報形式を作成し、一貫性のある方法で情報を共有したいあらゆるユーザーが、形式とデータの両方を共有できるようにする、柔軟な方法を構築します。マークアップ記号に制限がなく、自己定義型であるため、「拡張可能 (Extensible)」という名称がついています。ユニコード標準は、XML コンテンツの参照文字セットです。

XSL

Extensible Stylesheet Language の略。ユーザーにデータを提示する方法 (通常、インターネットを介して) を記述した仕様を作成するための言語です。HTML または XML ページを作成するときに、スタイルをコンテンツから分離します。この仕様はテンプレートのような働きをして、設計者は、単一のスタイルの文書を複数のページに適用できます。

第 25 章 Y

ヤード管理 (yard management)

ヤード (通常、倉庫またはクロス・ドック施設に関連付けられています) 内のトラック、トレーラーおよび在庫の管理と可視化。資材およびオーダーの、タイムリーな出荷、積み付け、荷降ろし、受入を確実にできるにします。これには、ドック・ドア管理およびゲート・チェックイン/アウトも含まれます。

第 26 章 Z

ゾーン (zone)

ロケーションで保管されるアイテムの保管タイプまたは種類を区別するために使用する、倉庫内のロケーションのグループ。

ゾーン ID (zone ID)

ゾーンの固有 ID。

ゾーン・スキッピング (zone skipping)

複数の小包の出荷を単一の集合・混載に集約し、バルク仕分けノードに 1 つの LTL として渡すプロセス。集約された出荷は、後で小包として同じ領域内の異なる宛先に出荷されるため、輸送コストを節減できます。

バルク仕分けノード を参照してください。

特記事項

本書は米国 IBM が提供する製品およびサービスについて作成したものです。

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

〒103-8510

東京都中央区日本橋箱崎町19番21号

日本アイ・ビー・エム株式会社

法務・知的財産

知的財産権ライセンス渉外

以下の保証は、国または地域の法律に沿わない場合は、適用されません。 IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム (本プログラムを含む) との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。

IBM Corporation

J46A/G4

555 Bailey Avenue

San Jose, CA 95141-1003

U.S.A.

本プログラムに関する上記の情報は、適切な使用条件の下で使用することができませんが、有償の場合もあります。

本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、**IBM** 所定のプログラム契約の契約条項、**IBM** プログラムのご使用条件、またはそれと同等の条項に基づいて、**IBM** より提供されます。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性がありますが、その測定値が、一般に利用可能なシステムのもと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。**IBM** は、それらの製品のテストは行っておりません。したがって、他社製品に関する実行性、互換性、またはその他の要求については確認できません。**IBM** 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者をお願いします。

IBM の将来の方向または意向に関する記述については、予告なしに変更または撤回される場合があります、単に目標を示しているものです。

表示されている **IBM** の価格は **IBM** が小売り価格として提示しているもので、現行価格であり、通知なしに変更されるものです。卸価格は、異なる場合があります。

本書はプランニング目的としてのみ記述されています。記述内容は製品が使用可能になる前に変更になる場合があります。

本書には、日常の業務処理で用いられるデータや報告書の例が含まれています。より具体性を与えるために、それらの例には、個人、企業、ブランド、あるいは製品などの名前が含まれている場合があります。これらの名称はすべて架空のものであり、名称や住所が類似する企業が実在しているとしても、それは偶然にすぎません。

著作権使用許諾:

本書には、様々なオペレーティング・プラットフォームでのプログラミング手法を例示するサンプル・アプリケーション・プログラムがソース言語で掲載されています。お客様は、サンプル・プログラムが書かれているオペレーティング・プラットフォームのアプリケーション・プログラミング・インターフェースに準拠したアプリケーション・プログラムの開発、使用、販売、配布を目的として、いかなる形式においても、IBM に対価を支払うことなくこれを複製し、改変し、配布することができます。このサンプル・プログラムは、あらゆる条件下における完全なテストを経ていません。従って IBM は、これらのサンプル・プログラムについて信頼性、利便性もしくは機能性があることをほのめかしたり、保証することはできません。これらのサンプル・プログラムは特定物として現存するままの状態を提供されるものであり、いかなる保証も提供されません。IBM は、お客様の当該サンプル・プログラムの使用から生ずるいかなる損害に対しても一切の責任を負いません。

それぞれの複製物、サンプル・プログラムのいかなる部分、またはすべての派生的創作物にも、次のように、著作権表示を入れていただく必要があります。

© IBM 2012。このコードの一部は、IBM Corp. のサンプル・プログラムの派生物です。© Copyright IBM Corp. 2012。

この情報をソフトコピーでご覧になっている場合は、写真やカラーの図表は表示されない場合があります。

商標

IBM、IBM ロゴおよび ibm.com[®] は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corp. の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> をご覧ください。

Adobe、Adobe ロゴ、PostScript、および PostScript ロゴは、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

IT Infrastructure Library は、英国 Office of Government Commerce の一部である the Central Computer and Telecommunications Agency の登録商標です。

Intel、Intel (ロゴ)、Intel Inside、Intel Inside (ロゴ)、Intel Centrino、Intel Centrino (ロゴ)、Celeron、Intel Xeon、Intel SpeedStep、Itanium、Pentium は、Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT および Windows ロゴは、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

ITIL は英国 Office of Government Commerce の登録商標および共同体登録商標であって、米国特許商標庁にて登録されています。

UNIX は、The Open Group の米国およびその他の国における登録商標です。

Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは Oracle やその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Cell Broadband Engine, Cell/B.E は、米国およびその他の国における Sony Computer Entertainment, Inc. の商標であり、同社の許諾を受けて使用しています。

Linear Tape-Open, LTO, LTO ロゴ、Ultrium および Ultrium ロゴは、米国およびその他の国における HP、IBM Corp. および Quantum の商標です。

Connect Control Center[®]、Connect:Direct[®]、Connect:Enterprise[™]、Gentran[®]、Gentran[®]:Basic[®]、Gentran:Control[®]、Gentran:Director[®]、Gentran:Plus[®]、Gentran:Realtime[®]、Gentran:Server[®]、Gentran:Viewpoint[®]、Sterling Commerce[™]、Sterling Information Broker[®]、および Sterling Integrator[®] は、Sterling Commerce[™]、Inc.、IBM Company の商標です。



プログラム番号: xxxx-xxx

Printed in Japan